

令和元年度

野田市教育要覧

野田市教育委員会

野田市民憲章

- 1 郷土の自然を愛し、平和で安全な環境を守ります。
- 2 たがいに助け合い、すべての市民の幸福を願います。
- 3 からだをきたえ、仕事に励み、楽しい家庭をつくります。
- 4 きまりを守り、信頼と愛情を深め、心豊かな社会を築きます。
- 5 教養と文化を高め、自由と希望に満ちた郷土をめざします。

(昭和 55 年 5 月 3 日告示)

個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言

わたしたち野田市民は、日本国憲法、地方自治法の基本理念に則り、地域の個性を生かしながら、基本的人権を尊重し、平和を尊ぶ野田らしいまちづくりに懸命に努力を続けている。

日本国憲法、地方自治法施行 50 周年の節目の年にあたり、わたしたちは、両法の重要性を再認識するとともに、市民憲章の精神、平和祈念碑の碑文の精神を育みつつ、豊かな自然と歴史を生かした健康な文化都市を目指すために、ここに野田市を「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市」とすることを宣言する。

(平成 9 年 5 月 5 日)

目 次

教育行財政

I 教育長及び教育委員	1
II 教育委員会会議	2
III 教育委員会行政組織図	3
IV 分掌事務	4
V 職員配置	5
VI 令和元年度教育関係予算	7
VII 校舎等保有面積及び校地面積	8
VIII 教育委員会沿革	9

生涯学習

I 令和元年度基本方針・重点目標・具体的施策	17
II 平成30年度事業報告・施設等利用状況	21

学校教育

I 令和元年度基本方針・重点目標・具体的施策	39
II 平成30年度事業報告	43
III 幼児・児童及び生徒の状況等	54

資料編

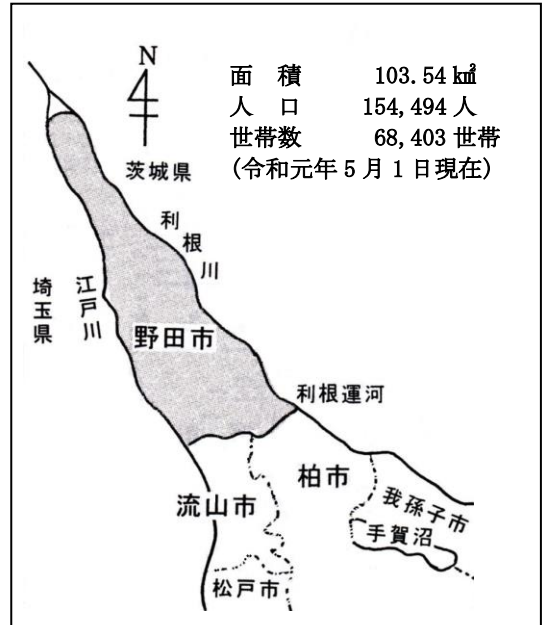
I 歴代教育委員名簿	59
II 市議会文教福祉委員	62
III 附属機関委員	62
IV 学校教育関係名簿	65
V 生涯学習関係名簿	67
VI 文化財一覧	69
VII 学校施設一覧	72
VIII 生涯学習施設一覧	74
IX 市立教育施設位置図	76

野 田 市 の 概 要

位置及び地勢

千葉県北部に位置する醤油のまち野田市は、南は利根運河を隔てて、柏・流山の两市、北東は利根川を隔てて茨城県に、西は江戸川を境に埼玉県にそれぞれ対する、台地と緑と水のまちです。

平成15年6月に隣接していた東葛飾郡関宿町との市町村合併により市域も広がり、豊かな自然と歴史的遺産を継承しました。また、三方を河川に囲まれ、この堤防上を一周すると約60キロメートルあり、サイクリングコースとして散歩やジョキングなどにも最適の自然環境です。



市の木



けやき

(昭和45年10月17日指定)

市の花



つつじ

(昭和60年5月3日指定)

市の鳥



ひばり

(昭和60年5月3日指定)

野 田 市 歌

歌 詞 野 田 市 選 定

作 曲 古 関 裕 而

あ さ か ぜ は こ ころ に か お ー り て

ま ち な み は み ど り に は れ ゆ く おーお

野 田 市 へ い わ の ふ る さ と け ん せ つ の

か ね さ え た か な り は つ ら つ と あ す へ は ば た く

そ の ち か ー ら つ ば さ と つ よ ー し

1

朝風はここに香りて
街並はみどりに晴れゆく
お、野田市平和のふるさと
建設の鐘さへ高鳴り
はつらつとあすへはばたく
その力つばさとつよし

2

むらさきの歴史はかがやき
醸造のこだまはひびこ
お、野田市希望のふるさと
貿易の歌さへ弾みて
隆々とあすへ伸びゆく
その誇りみそらとたかし

3

江戸川の流もさやかに
新文化泉とあふるる
お、野田市民主のふるさと
人の和の花さへ微笑み
絢爛とあすへ栄える
その姿ひかりとすがし



学校では…

【目標1】学校と地域社会が一体となり、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえた、たくましい幼児・児童・生徒を育成する。

確かな学力の向上

- ・ユニバーサルデザインの視点を持った授業や主体的・対話的な深い学びを目指す授業への改善を図ります。
- ・新学習指導要領への移行の取組やプログラミング教育の準備を行います。
- ・9か年の義務教育を見通した小中連携教育による一貫性のある効果的な学習を行います。
- ・小中学校全校に49名のサポートティーチャーを配置し、授業及び補習等を行います。
- ・土曜授業を検証し、充実させます。
- ・学校図書館の積極的活用や興風図書館等と連携した読書活動を推進します。
- ・小学校社会科副読本の改訂を行います。

特別支援教育の推進

- ・切れ目のない支援体制作りや多様な学びの場の提供に努めます。
- ・特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談を行います。

豊かな心の育成

- ・「特別の教科 道徳」の授業を要とした人権教育を推進します。

健やかな体の育成

- ・食育を推進します。
- ・学校保健教育の指導・支援を行います。
- ・生活習慣病検診事業を行います。
- ・安全安心な給食を提供します。

安全安心な学校作り

- ・教職員による不祥事根絶に取り組めます。
- ・部活動ガイドラインを活用します。
- ・部活動指導員の配置による指導の充実を図ります。
- ・就学相談、教育相談の充実を図ります。

教育委員会の活性化

研修会への参加・教育機関の視察を行います。

学校・家庭・地域連携協力推進事業の取組

※「地域との連携の推進」を含む

- ・学校支援地域本部事業を通して地域の教育力を学校教育に生かします。
- ・東京理科大学パートナーシップ協定による「わくわく理科」特別授業や「教員研修講座」等を実施し児童・生徒の学習意欲の向上を図ります。
- ・コミュニティスクールに向けた準備を行います。
- ・子どもたちを守るため地域とともに児童虐待等の対策を推進します。
- ・オープンサタデークラブを実施します。
- ・関係課と連携した訪問型も含めた家庭教育支援事業を実施します。
- ・子ども未来教室を開設します。

連携・協力

地域に学び、地域で育つ！！
地域の教育財産を生かす教育環境づくり

生物多様性自然再生の取組

- ・環境教育を推進します。
- ・図書館ホームページ内の生物多様性こうのとりライブラリの充実を図ります。
- ・学校給食における黒酢米の啓発事業を実施します。

家庭・地域社会では…

【目標2】一人一人がその生涯にわたって行う学習を支援するために、学習機会の拡充とともに、社会の要請に応じ学習した成果を活かす環境整備を図る。

生涯学習の充実

- ・生涯学習相談への対応や学校支援ボランティア養成講座を開催します。

伝統文化の継承

- ・民俗芸能のつどいを開催します。

文化の発信と振興

- ・文化祭や絵画展示事業を実施します。

生涯学習施設・設備の充実

- ・公民館空調設備更新工事を実施します。
- ・文化会館空調設備改修工事を実施します。

史跡や文化財の保存と活用

- ・文化財出前授業を実施します。
- ・鈴木貫太郎記念館の整備を進めます。

いじめ・虐待防止対策の推進

- ・公民館長と地域の方々との懇談会を開催します。
- ・公民館講座等において虐待防止の啓発を行います。

図書館機能の充実

- ・図書館資料及び設備の充実を図ります。
- ・読書普及活動を推進します。
- ・民間活力を生かした図書館サービスの充実を図ります。
- ・閑宿地区の小中学校の図書館機能の充実を図ります。

【目標3】次世代を担う子どもたちが健やかに育つ青少年活動の充実とともに地域社会全体で育成を図る教育風土の醸成に努める。

青少年の健全育成活動の推進

- ・青少年育成活動の継続及び充実を図ります。
- ・青少年健全育成団体を支援します。

青少年の非行防止

- ・街頭補導を実施します。
- ・子ども安全情報の登録者の加入促進及びメール配信事業を推進します。
- ・情報モラル講演会等を実施します。
- ・非行防止の啓発活動を推進します。

家庭教育学級の充実

- ・公民館における連続講座や学校での出前講座を開催します。

身近なところから取り組みませんか！！

- ・家族団らんの時間をつくりましょう
- ・明るいあいさつができるようにしましょう
- ・物事の善し悪しをきちんと教えましょう
- ・家庭学習の時間をつくりましょう
- ・生活のリズムをつくりましょう
(早寝 早起き 朝ごはん)



教育行財政

I 教育長及び教育委員（令和元年5月1日現在）



教 育 長
佐 藤 裕



教育長職務代理者
高 橋 保



委 員
伊 藤 稔



委 員
飯 田 芳 彦



委 員
永 瀬 大

職 名	氏 名	任 期	就任年月日
教 育 長	佐 藤 裕	平成 30 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 31 日まで	平成 30 年 4 月 1 日
教 育 長 職務代理者	高 橋 保	平成 29 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 31 日まで	平成 21 年 4 月 1 日
委 員	伊 藤 稔	平成 31 年 3 月 9 日から 令和 5 年 3 月 8 日まで	平成 19 年 3 月 9 日
委 員	飯 田 芳 彦	平成 28 年 10 月 1 日から 令和 2 年 9 月 30 日まで	平成 20 年 10 月 1 日
委 員	永 瀬 大	平成 30 年 12 月 26 日から 令和 4 年 12 月 25 日まで	平成 26 年 4 月 1 日

Ⅱ 教育委員会会議

教育委員会会議は、毎月１回を定例とし、必要に応じて臨時会を開催しています。

なお、平成３０年１月から１２月までの会議開催と議案は次のとおりです。

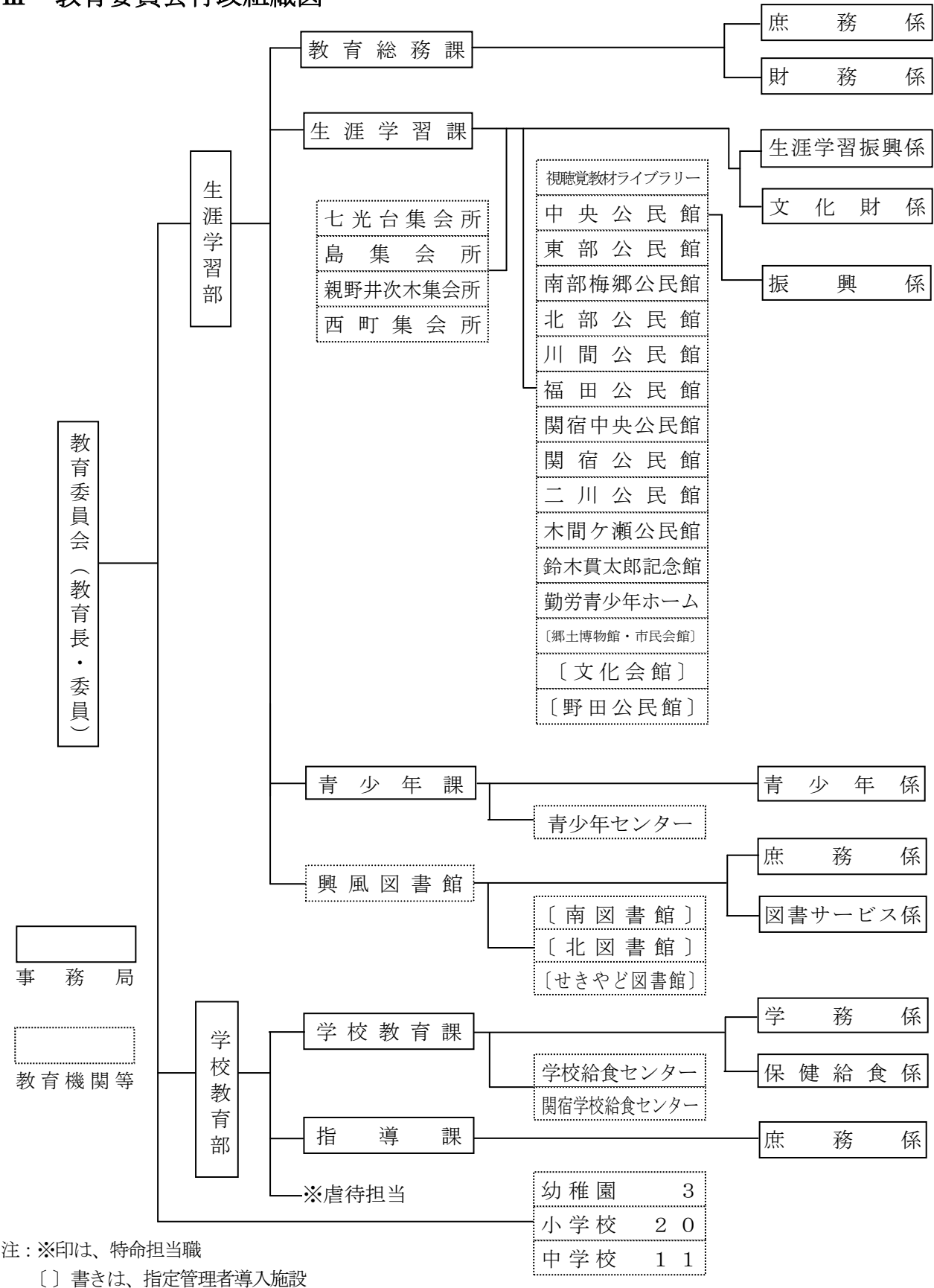
１ 会議開催回数及び案件数

区 分	定 例 会	臨 時 会	計
回 数（回）	12	7	19
議案数（件）	46	6	52
報告数（件）	147	0	147

２ 議決された案件

案 件	件数
・ 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。	4
・ 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること。	9
・ 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	1
・ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条第１項に規定する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。	1
・ 教育に関する予算その他市議会の議決を経るべき議案に意見を申し出ること。	6
・ 附属機関の委員、スポーツ推進委員及び青少年補導員の任命又は委嘱に関すること。	23
・ 教育委員会表彰に関すること。	1
・ その他	7

III 教育委員会行政組織図



注：※印は、特命担当職
〔 〕書きは、指定管理者導入施設

IV 分掌事務

課 等	係	分 掌 事 務
教 育 総 務 課	庶 務 係 財 務 係	教育委員会の会議、委員及び教育長の秘書事務、教育委員会の規則の制定又は改廃、教育委員会の基本的計画の総括、職員の任免、給与その他人事、文書の受発及び保存、公印の管守、事務局及び教育機関等の調整及び庶務、学校施設の維持管理、学校施設の補助金及び起債、教育委員会の所掌にかかる予算、教育財産にかかわる台帳、図面等の整備保管、総合教育会議の運営
生 涯 学 習 課	生涯学習振興係 文 化 財 係	生涯学習推進、生涯学習関連施設連携の促進、社会教育方針・重点施策策定、社会教育関係団体育成援助、社会教育委員、子ども未来教室、芸術文化関係団体育成援助、奨励金、文化財保護・埋蔵文化財保護・調査・指導相談、社会人権教育推進、埋蔵文化財整理室管理運営、集会所、指定管理者監理
視聴覚教材ライブラリー		視聴覚教材ライブラリー事業運営
中 央 公 民 館	振 興 係	全公民館統括、学級・講座・講習会・講演会等開催、施設・設備の利用
東部・南部梅郷 ・北部・川間・ 福田・関宿中央 ・関宿・二川・ 木間ヶ瀬公民館		学級・講座・講習会・講演会等開催、施設・設備の利用
鈴木貫太郎記念館		資料収集・保管展示、施設管理
勤労青少年ホーム		教養講座等開催
青 少 年 課	青 少 年 係	青少年健全育成対策、青少年相談員、青年館、青少年育成団体育成指導、施設管理
青少年センター		青少年相談、有害図書、青少年非行防止・補導、施設管理、運営
興 風 図 書 館	庶 務 係 図 書 サービス 係	文書、予算、施設維持管理、図書館統計、広報、協議会、奉仕全体計画、図書選択発注保存、資料整備、貸出返却事務、指定管理者監理
学 校 教 育 課	学 務 係 保 健 給 食 係	学校の組織編制、管理運営、就学、通学区域、任免、教職員の福利厚生、援助、教育機関、育英資金、学校保健、学校安全、学校医、環境衛生、学校給食の管理指導、設備、栄養士・給食調理員の研修、学校給食費の収納等
学校給食センター 関宿学校給食センター		施設の維持管理、学校給食用物資購入、調理・運搬、各センターの運営業務、学校給食費の収納等
指 導 課	庶 務 係	学校教育方針・重点施策策定、教育課程・学習指導・生徒指導、学校経営・学校体育・学校人権教育の指導助言、教職員の研修、教育研究団体の育成、学校教育の統計・調査、児童生徒の健全育成に向けた学校等と警察との連携、心身障がい児の適正就学、教育支援委員会、いじめ問題対策委員会

V 職員配置

1 事務局

(令和元年5月1日現在 単位：人)

職 名 部・課名	部 長	次 長	課 長・主 幹	補 佐・副 主幹	指 導 主 事	管 理 主 事	係 長・主 任主査	主 査	社 会 教 育 主 事	主 任 主 事	主 任 技 師	主 事	学 芸 員	司 書	技 師	主 事 補	技 師 補	計
生涯学習部	1		1															2
教育総務課			2	1			1(1)	1		3(1)	1	1	1					11(2)
生涯学習課			1	1			2	(1)	1	2(2)		(1)	3					10(4)
青少年課			1	2			(1)			2								5(1)
学校教育部	1	1	1															3
学校教育課			1(1)	1(1)	1	3	1(1)			3		2						12(3)
指 導 課			2	2	7(1)		(1)	1		1		(1)		(1)		1		14(4)
計	2	1	9(1)	7(1)	8(1)	3	4(4)	2(1)	1	11(3)	1	3(2)	4	(1)		1		57(14)

2 教育機関（学校、幼稚園除く）

職 名 機関名	館 長・所 長	補 佐・副 主幹	公 民 館 長	係 長・主 任主査	主 査	社 会 教 育 主 事	主 任 主 事	主 任 技 師	主 事	学 芸 員	司 書	技 師	主 事 補	用 務 員	調 理 員	計
興 風 図 書 館	1	1		1(1)	5		2(4)		1		4(3)					15 (8)
学校給食センター	(1)															(1)
関宿学校給食センター	(1)															(1)
視聴覚教材ライブラリー	(1)															(1)
勤労青少年ホーム	(1)	(1)														(2)
中央公民館			1	(1)	1	1	(1)									3 (2)
東 部 公 民 館			①				1									1 ①
南部梅郷公民館			①			1	(1)									1 ①(1)
北 部 公 民 館			①		1	(1)										1 ①(1)
川 間 公 民 館			①		1											1 ①
福 田 公 民 館			①		1											1 ①
関宿中央公民館			①		1									1		2 ①
関 宿 公 民 館			①				1									1 ①
二 川 公 民 館			①				1									1 ①
木間ヶ瀬公民館			①		1											1 ①
鈴木貫太郎記念館	(1)															(1)
青少年センター	(1)	(1)		(1)			(2)							1		1 (5)
計	1(6)	1(2)	1⑨	1③	11	2(1)	5(7)		1		4(3)			2		29 ⑨ (23)

※ () 兼務 ○非常勤

3 学校職員数

区 分 学 校 名	県 費 教 職 員									市 費 職 員			合 計
	校 長	教 頭	主幹教諭	教 諭	養護教諭	栄養教諭	栄養士	事務職員	小 計	栄養士	用 務 員	小 計	
中 央 小 学 校	1	1	1	32	1			2	38				38
宮 崎 小 学 校	1	1		26	1	1		1	31				31
東 部 小 学 校	1	1		13	1			1	17	1		1	18
南 部 小 学 校	1	1	1	32	1		1	1	38				38
北 部 小 学 校	1	1		18	1	1		1	23				23
福田第一小学校	1	1		7	1			1	11	1		1	12
福田第二小学校	1	1		7	1			1	11	1		1	12
川 間 小 学 校	1	1		12	1	1		1	17				17
清 水 台 小 学 校	1	1	1	32	1			2	38				38
柳 沢 小 学 校	1	1		13	1			1	17				17
山 崎 小 学 校	1	1	1	20	1			1	25	1		1	26
岩 木 小 学 校	1	1	1	36	1			1	41	1		1	42
尾 崎 小 学 校	1	1	1	13	1	1		1	19		1	1	20
七 光 台 小 学 校	1	1		22	1			1	26	1	1	2	28
二ツ塚小学校	1	1		14	1			1	18	1		1	19
みずき小学校	1	1		23	1			1	27	1		1	28
木間ヶ瀬小学校	1	1		9	1			1	13		1	1	14
二 川 小 学 校	1	1		18	1		1	1	23				23
関 宿 小 学 校	1	1		8	1			1	12				12
関宿中央小学校	1	1		18	1			1	22				22
小 学 校 計	20	20	6	373	20	4	2	22	467	8	3	11	478
第 一 中 学 校	1	1		37	1			2	42				42
第 二 中 学 校	1	1		24	1		1	1	29				29
東 部 中 学 校	1	1	1	12	1	1		1	18				18
南 部 中 学 校	1	2	1	40	2		1	2	49				49
北 部 中 学 校	1	1		26	1	1		1	31				31
福 田 中 学 校	1	1	1	13	1	1		1	19				19
川 間 中 学 校	1	1		21	1			1	25	1		1	26
岩 名 中 学 校	1	1	1	23	1			1	28	1		1	29
木間ヶ瀬中学校	1	1	1	20	1			1	25				25
二 川 中 学 校	1	1		17	1		1	1	22				22
関 宿 中 学 校	1	1	1	7	1			1	12				12
中 学 校 計	11	12	6	240	12	3	3	13	300	2		2	302

区 分 園 名	園 長	教 頭	教 諭	計
野 田 幼 稚 園	1	1	5	7
関宿南部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
関宿中部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
計	1(2)	3	11	15(2)

* 幼稚園職員は、市費職員。()は兼務。

Ⅵ 令和元年度教育関係予算

1 教育費

項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)	項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)
教育総務費	教 育 委 員 会 費	3,984	0.07	保健体育費	保 健 体 育 総 務 費	50,820	0.88
	事 務 局 費	893,629	15.55		学 校 保 健 費	60,317	1.05
	人 権 教 育 費	307	0.01		学 校 給 食 費	777,688	13.53
	育 英 事 業 費	550	0.01		学校給食センター費	571,026	9.93
	国際理解教育推進事業費	47,465	0.82		*総合公園管理費	289,916	5.04
	小 計	945,935	16.46		*福 田 体 育 館 費	9,910	0.17
小学校費	学 校 管 理 費	678,788	11.81		*川 間 体 育 館 費	3,914	0.07
	教 育 振 興 費	250,432	4.36		*福 田 運 動 場 費	5,152	0.09
	小 計	929,220	16.17		*生涯スポーツ広場費	5,149	0.09
中学校費	学 校 管 理 費	256,813	4.67		*岩名調整池庭球場費	170	0.01
	教 育 振 興 費	166,033	2.89		*座 生 調 節 池 ス ポー ツ 広 場 費	182	0.01
	小 計	422,846	7.36		*サイクリングロード費	5,703	0.10
幼稚園費	公 立 幼 稚 園 費	123,690	2.15		*関宿少年野球場費	3,847	0.07
	私 立 幼 稚 園 費	462,181	8.04		*関 宿 み ん な の ス ポー ツ の 広 場 費	273	0.01
	小 計	585,871	10.19		関宿あおぞら広場費	2,108	0.03
社会教育費	社会教育総務費	145,824	2.53		*春 風 館 道 場 費	9,013	0.15
	集 会 所 費	2,591	0.05		*南部地区スポーツ広場費	34,034	0.59
	文 化 振 興 費	1,145	0.02		小 計	1,829,222	31.82
	青 少 年 育 成 費	15,232	0.27	合 計	5,747,944	100	
	青少年センター費	21,168	0.37	2 総務費			
	公 民 館 費	276,529	4.81	項 目		当初予算額 (千円)	
	図 書 館 費	288,551	5.02	総務管理費	コミュニティセンター費	48,646	
	文化センター費	133,326	2.31		市 民 会 館 費	4,513	
	櫓 の ホール 費	72,265	1.26		小 計	53,159	
	文化財保護費	6,756	0.12	3 労働費			
	博 物 館 費	59,766	1.04	項 目		当初予算額 (千円)	
	重要文化財管理費	2,331	0.04	労働諸費	勤労青少年ホーム費	5,734	
	発 掘 調 査 費	7,051	0.12		小 計	5,734	
	史 跡 整 備 費	1,960	0.03				
	民 俗 文 化 財 費	355	0.01				
	小 計	1,034,850	18.00				

保健体育費内の「*」印の項目は、スポーツ推進課の所管

Ⅶ 校舎等保有面積及び校地面積

(令和元年5月1日現在 単位：㎡)

区 分 学 校 名		校 舎 総面積	左 の 内 訳			体育館 面 積	校 地 総面積	左 の 内 訳	
			鉄 筋	鉄 骨 その他	木 造			建 物 敷 地	運動場等 敷 地
小 学 校	中 央 小 学 校	9,452	8,768	527	157	1,516	25,347	16,174	9,173
	宮 崎 小 学 校	4,317	4,107	210	0	796	19,308	11,459	7,849
	東 部 小 学 校	4,721	4,392	293	36	608	17,217	8,668	8,549
	南 部 小 学 校	6,054	5,301	708	45	765	15,455	8,613	6,842
	北 部 小 学 校	3,582	2,407	1,162	13	751	12,488	7,214	5,274
	川 間 小 学 校	4,071	3,797	224	50	882	26,562	12,878	13,684
	福田第一小学校	3,994	3,692	229	73	1,111	17,639	10,208	7,431
	福田第二小学校	2,787	2,644	133	10	493	15,073	5,046	10,027
	清水台小学校	5,543	5,476	23	44	946	39,071	16,354	22,717
	柳 沢 小 学 校	3,751	3,673	17	61	948	31,381	19,760	11,621
	山 崎 小 学 校	5,053	4,958	80	15	1,006	28,588	10,800	17,788
	岩 木 小 学 校	6,924	6,828	86	10	1,006	21,164	12,040	9,124
	尾 崎 小 学 校	4,800	4,718	15	67	1,065	26,557	11,531	15,026
	七光台小学校	5,157	5,064	26	67	1,101	23,286	10,132	13,154
	二ツ塚小学校	5,342	5,243	27	72	1,097	27,083	11,829	15,254
	みずき小学校	5,143	5,143	0	0	1,458	15,983	9,423	6,560
	木間ヶ瀬小学校	4,264	4,007	195	62	1,198	17,922	11,095	6,827
	二 川 小 学 校	4,427	3,752	9	666	1,184	19,064	10,743	8,321
	関 宿 小 学 校	3,499	3,472	27	0	1,060	15,129	7,461	7,668
	関宿中央小学校	4,007	3,699	252	56	795	18,215	8,339	9,876
	小 計	96,888	91,141	4,243	1,504	19,786	432,532	219,767	212,765
中 学 校	第 一 中 学 校	5,611	5,160	198	253	2,065	36,662	15,362	21,300
	第 二 中 学 校	5,461	5,255	22	184	1,426	27,548	11,495	16,053
	東 部 中 学 校	4,704	4,547	30	127	751	23,648	8,244	15,404
	南 部 中 学 校	7,544	7,060	346	138	1,741	24,582	5,314	19,214
	北 部 中 学 校	6,513	6,358	140	15	1,604	27,616	13,420	14,196
	川 間 中 学 校	6,175	5,884	250	41	1,282	29,470	9,860	19,610
	福 田 中 学 校	6,172	5,992	45	135	1,447	26,350	11,006	15,344
	岩 名 中 学 校	5,767	5,594	24	149	1,232	28,730	9,375	19,355
	木間ヶ瀬中学校	5,675	5,479	119	77	748	24,496	12,988	11,508
	二 川 中 学 校	4,381	4,001	330	50	750	30,937	7,915	23,022
	関 宿 中 学 校	2,334	2,204	77	53	1,089	16,113	6,488	9,625
	小 計	60,337	57,534	1,581	1,222	14,135	296,098	111,457	184,631
幼 稚 園	野 田 幼 稚 園	1,383	1,359	5	19	0	3,895	2,694	1,201
	関宿南部幼稚園	698	0	17	681	0	3,744	2,484	1,260
	関宿中部幼稚園	738	728	0	10	0	2,340	1,131	1,209
	小 計	2,819	2,087	22	710	0	9,979	6,309	3,670
合 計		160,044	150,762	5,846	3,436	33,921	738,609	337,543	401,066

VIII 教育委員会沿革

昭和25年	5月	野田町・旭村・梅郷村・七福村（1町3村）を合併、5月3日市制施行
	7月	野田市教育委員会設置
26年	4月	中央中学校を分割し、第一中学校及び第二中学校を設置
	5月	中根八幡前弥生式住居発見
28年	6月	福田村公民館落成
		北部公民館創設
	7月	東部・南部・北部中学校竣工
30年	5月	市営野球場開場
32年	1月	宮崎小学校開校
	3月	北部公民館新築落成
32年	4月	川間村・福田村野田市に編入合併（村立学校は市立となる。）
34年	4月	郷土博物館新築開館
		東部小学校新校舎竣工
	7月	市営プール完成（宮崎地先）
35年	2月	南部小学校改築竣工
35年	10月	市庁舎完成（中野台168）
36年	6月	視聴覚教材ライブラリー設置
37年	5月	市営陸上競技場開場
	7月	東部公民館新築落成
38年	1月	第一中学校新校舎完成
		鈴木貫太郎記念館開館
39年	4月	南部公民館開館
		県立野田実業高等学校を県立清水高等学校に名称変更
41年	4月	東京理科大学野田校舎開校
42年	3月	関宿学校給食センター竣工
43年	2月	川間小学校新校舎完成
44年	3月	東部小学校新校舎完成
45年	3月	福田第二小学校新校舎完成
46年	3月	川間公民館新築落成
46年	12月	重要文化財「旧花野井家住宅」移築復元
47年	3月	勤労青少年ホーム完成

昭和47年 6月	第一中学校校舎改築完成
10月	野田学校給食センター竣工
11月	福田運動場野球場開場
48年 5月	市立野田幼稚園新築落成
49年 3月	北部小学校新校舎完成
49年 4月	清水台小学校開校
5月	関宿町公民館開館
8月	文化会館・中央公民館開館
50年 4月	関宿南部幼稚園開園
51年 3月	福田第一小学校新校舎竣工
51年 4月	関宿北部幼稚園開園
12月	山崎貝塚国指定史跡とされる。
52年 2月	二川小学校新校舎完成
52年 4月	柳沢小学校開校・県立野田北高等学校開校
	関宿中部幼稚園開園
53年 2月	木間ヶ瀬小学校新校舎完成
53年 5月	南部小学校・南部中学校新校舎完成
8月	移動図書館「そよかぜ号」巡回開始
54年 2月	福田中学校新校舎完成
54年 4月	市立興風図書館開館
55年 3月	第二中学校新校舎完成
55年 4月	岩木小学校・山崎小学校開校
8月	総合公園水泳場開場
	勤労者体育センター（福田公民館併設）開館
56年 4月	総合公園庭球場・福田運動場庭球場開場
57年 3月	北部中学校新校舎完成
	二川中学校新校舎完成
57年 6月	東部中学校新校舎完成
9月	川間中学校新校舎完成
58年 3月	木間ヶ瀬中学校新校舎完成
58年 4月	青少年センター・補導センター開館
	北部コミュニティセンター開館
59年 2月	関宿中学校新校舎完成
3月	関宿中央小学校新校舎完成

昭和59年 4月	尾崎小学校開校
60年 4月	学校教育課内の指導室廃止、指導課新設 同和教育課新設、保健体育課を社会体育課に名称変更 七光台小学校開設・同和対策七光台集会所開設
61年 4月 7月 62年 3月	二ツ塚小学校開校、私立西武台千葉高等学校開校 教育委員会鶴奉分庁舎に移転 新関宿学校給食センター竣工
62年 4月 5月 6月	青少年課を新設、岩名中学校開校 県立関宿高等学校開校 中部コミュニティセンター開館 総合公園体育館開館
平成 元年 4月 5月 2年 3月	部制組織となる。 ・教育総務部 教育総務課（総務課を名称変更） ・学校教育部 学校教育課・指導課・同和教育課 ・社会教育部 社会教育課・社会体育課・婦人青少年課（青少年課を名称変更） 同和対策島集会所を開設 県立野田養護学校開校 南図書館開館（南コミュニティセンター内） 北部公民館改築
2年 4月 5月 3年 3月	北図書館開館（北コミュニティセンター内） 南部コミュニティセンター開館 総合公園野球場に夜間照明設備完成
3年 5月	東部公民館改築
4年 7月	生涯スポーツ北広場開場
5年 4月 5月 11月 6年 3月	婦人青少年課を青少年課に名称変更 新庁舎（鶴奉7-1）に教育委員会事務局移転 文化振興事業郷土の芸術家シリーズ実施 南部中学校給食棟改築
6年 4月 7年 3月	社会教育部を生涯学習部に名称変更 地区公民館長に嘱託制度導入 南部中学校体育館改築 生涯学習振興大会（第1回）開催
7年10月 8年 1月	川間中学校コンピュータールーム改修 第一中学校コンピュータールーム改修

平成 8年11月	福田第二小学校校庭拡張
9年 2月	東部中学校コンピュータールーム改修 第一中学校武道場竣工
9年10月	福田中学校コンピュータールーム改修
10年10月	興風図書館、櫛のホールに移転 野田公民館、櫛のホールに開館 福田第二小学校校舎・給食棟改築
11年 2月	南部中学校コンピュータールーム改修
11年 7月	関宿小学校新校舎完成
11月	第二中学校コンピュータールーム改修
12年 4月	岩木小学校余剰教室を活用した老人デイサービスセンター開設
13年 3月	南部公民館改築
13年 4月	南部公民館を南部梅郷公民館に名称変更
8月	高梨氏庭園国指定名勝とされる。
14年 4月	北部中学校体育館改築 教育環境改善事業の実施
15年 4月	みずき小学校開校
6月	同和教育課を廃止 野田市・関宿町合併 関宿町公民館を関宿中央公民館、北部コミュニティセンターを関宿北部公民館、中部コミュニティセンターを関宿中部公民館、南部コミュニティセンターを関宿南部公民館に名称変更
16年 4月	せきやど図書館開館（いちいのホール内） 小中学校二学期制導入 岩名古墳公園開園 千葉県立関宿高等学校と3中学校（木間ヶ瀬、二川、関宿）による連携型中高一貫教育開始
17年 3月	関宿北部幼稚園廃園
17年 4月	関宿総合公園体育館開館
5月	総合公園陸上競技場開場
8月	全国高等学校総合体育大会（バドミントン競技）開催
18年 4月	総合公園、せきやど図書館指定管理者制度導入
10月	南部地区スポーツ広場開場
11月	野田市教育委員会がキャリア優良実践地域として文部科学大臣表彰を受ける。

平成19年 4月	郷土博物館、市民会館、関宿総合公園、関宿少年野球場、南図書館、北図書館、南コミュニティ会館、北コミュニティ会館及び関宿コミュニティ会館指定管理者制度導入 関宿あおぞら広場開場 『のだ教育の日』制定（11月第1土曜日）
10月	中央公民館が優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）を受ける。 榊田家住宅主屋、戸邊五右衛門家住宅主屋・土蔵・倉庫・米蔵 国登録有形文化財とされる。
20年 3月	懐石あた后店舗(旧茂木房五郎家住宅居住棟)・土蔵(旧茂木房五郎家住宅土蔵) 国登録有形文化財とされる。
20年 4月	総合公園にスケートボードパーク開場
7月	野田市市民会館（旧茂木佐平治氏）庭園国登録記念物とされる。
9月	木間ヶ瀬中学校校庭拡張
21年 2月	北部小学校第一プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	清泰寺刺繍釈迦涅槃図県指定有形文化財とされる。
22年 1月	茂木本家住宅主屋・北蔵・南蔵・旧仕込倉・旧漬物倉・旧米倉・旧門番棟・正門・板塀・庭門及び竹木賦張塀・稻荷神社・稻荷神社水屋・煉瓦塀 国登録有形文化財とされる。
2月	北部小学校第二プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	野田市春風館道場(柔剣道場)改修
22年 4月	教育総務部が廃止され、生涯学習部、学校教育部の2部制になる。 ・生涯学習部 教育総務課・社会教育課・社会体育課・青少年課・文化センター・興風図書館 ・学校教育部 学校教育課・指導課
5月	文化会館空調設備改修
6月	野田市春風館道場（柔剣道場）開場、同施設に指定管理者制度導入
23年 2月	北部小学校第三プレハブ校舎（普通教室棟）完成
23年 4月	野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館指定管理者制度導入 野田市春風館道場（弓道場）開場
24年 3月	文化会館女子トイレ増設及び多目的トイレ設置
24年12月	特別天然記念物コウノトリ2羽が江川地区の飼育施設に移送される。
25年 2月	特別天然記念物コウノトリの飼育施設が一般公開開始となる。
3月	南部中学校武道場（剣道場）新築
25年 6月	文化会館客席改修工事完了 榊田家住宅不動尊祠・土蔵・脇門・煉瓦塀 国登録有形文化財とされる。

平成26年	4月	関宿北部公民館を関宿公民館、関宿中部公民館を二川公民館、関宿南部公民館を木間ヶ瀬公民館に名称変更 土曜授業の実施 興風図書館が子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）として文部科学大臣表彰を受ける。
	8月	第1回野田かぶき開催
	10月	中央小校舎、清水台小校舎、岩木小校舎、福田中校舎4棟耐震改修
	11月	福田第二小体育館耐震改修
27年	1月	川間小校舎及び体育館、山崎小校舎、第一中学校体育館耐震改修
	3月	特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
27年	4月	教育委員会制度改革により総合教育会議設置
	7月	特別天然記念物コウノトリ3羽放鳥
	8月	戦後70周年記念事業 ・映画「日本のいちばん長い日」試写会 ・鈴木貫太郎記念館特別展 ・平和講演会
	9月	二川小学校校舎耐震改修
	10月	野田市教育大綱策定
	11月	岩木小学校体育館、関宿中学校格技場耐震改修
	12月	清水台小学校、柳沢小学校体育館及び木間ヶ瀬小学校校舎耐震改修
28年	3月	宅送サービスにおいて視覚障がい者等で希望する方に郵送（無料）によるサービス開始 特別天然記念物コウノトリ2羽が誕生 宮崎小学校校舎一部改築工事完了により供用開始 中央小学校記念館耐震改修
28年	4月	野田市文化会館指定管理者制度導入 視覚障がい者又は活字による読書が困難な方に対し、サピエ図書館の利用を開始 読書手帳（小学校低学年用、一般用）を、利用登録者で希望する方に配布開始
	6月	特別天然記念物コウノトリ2羽放鳥
29年	1月	川間公民館改築、移転
	3月	中学校11校の普通教室、特別教室、管理諸室等に空調設備設置
29年	4月	青少年課 青少年センターへ移転 興風図書館の奉仕係を図書サービス係に名称変更 市内公立中学校の生徒を対象に子ども未来教室を開始（※児童家庭課所管） 特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
	5月	適応指導学級関宿分室開設

平成29年 6月 10月 30年 3月	特別天然記念物コウノトリ1羽放鳥 中央小学校に学校ビオトープを設置 小学校20校の普通教室、特別教室、管理諸室等に空調設備設置 幼稚園3園の保育室、管理諸室等に空調設備設置 茂木七郎右衛門家住宅主屋、書院、新座敷、本蔵、新蔵、向蔵、奥文庫蔵、穀物蔵、正門、内門、煉瓦塀、書院北・東側土塀、書院南側板塀、琴平神社本殿、琴平神社神楽殿、琴平神社額殿（絵馬殿）、琴平神社手水舎、琴平蔵 国登録有形文化財とされる。 野田市小中学校部活動ガイドラインを策定 特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
30年 4月 5月 6月 31年 3月	社会体育課にスポーツ推進係を新設 指導課に庶務係を新設 野田市いじめ防止基本方針を策定 子ども未来教室の対象者に市内公立小学校の3年生児童を追加（社会教育課に移管） いじめ早期発見・早期解決のための匿名相談アプリ「STOP i t」を導入（市内公立の全中学生が対象） 特別天然記念物コウノトリ3羽放鳥 三ツ堀のどろ祭県指定無形民俗文化財解除とされる。 三ツ堀のどろ祭用具及び関連資料県指定有形民俗文化財とされる。
31年 4月 令和元年 7月	社会教育課を生涯学習課に名称変更 社会体育課をスポーツ推進課に名称変更し、市長部局に移管 関宿地区において読書推進事業を開始 特別天然記念物コウノトリ2羽が誕生 特別天然記念物コウノトリ2羽放鳥

生涯學習

I 令和元年度基本方針・重点目標・具体的施策

教 育 総 務 課

1 基本方針

教育委員会の活性化を推進し、その役割と機能の充実を図る。

安全安心な教育環境を整備するとともに、児童・生徒一人一人の個性を生かす教育内容、方法等の多様化・高度化など、近年の学校を取り巻く環境の変化に対応した施設整備の推進を図る。

また、児童・生徒の教育及び生活の場として良好な環境を確保するため、障がいのある児童・生徒にも配慮し、安全性を備えた安心感のある施設環境の整備を図る。

2 重点目標

- (1) 教育委員会の活性化
- (2) 学校施設・設備の充実

3 具体的施策

- (1) 教育委員会の活性化
 - ①教育委員会会議活性化の検討
 - ②勉強会の開催、研修会への参加
 - ③教育機関の視察
- (2) 学校施設・設備の充実
 - ①中央小学校及び福田第二小学校のトイレ改修工事の実施
 - ②宮崎小学校ブランコ設置工事の実施
 - ③南部小学校放送設備更新工事の実施
 - ④北部小学校花壇設置工事の実施
 - ⑤福田第一小学校ベランダ手摺塗装工事の実施
 - ⑥清水台小学校1階廊下床張替工事の実施
 - ⑦柳沢小学校渡り廊下改修工事の実施
 - ⑧山崎小学校放送設備更新工事の実施
 - ⑨七光台小学校昇降口建具修繕工事の実施
 - ⑩二ツ塚小学校放送設備更新工事の実施
 - ⑪みずき小学校プールサイド補修工事の実施
 - ⑫二川小学校屋上防水改修工事の実施
 - ⑬第二中学校放送設備更新工事の実施
 - ⑭第二中学校給食搬入口シャッター修繕工事の実施
 - ⑮北部中学校外便所解体工事の実施
 - ⑯福田中学校体育館地窓改修工事の実施
 - ⑰川間中学校外階段改修工事の実施
 - ⑱岩名中学校高圧ケーブル更新工事の実施
 - ⑲木間ヶ瀬中学校職員室・校長室屋上防水改修工事の実施
 - ⑳木間ヶ瀬中学校昇降口屋上防水改修工事の実施
 - ㉑関宿南部幼稚園擁壁設置工事の実施
 - ㉒障がいのある児童・生徒に対応するための施設改修の実施

生涯学習課

1 基本方針

社会全体の教育力の向上に向けた生涯学習の推進を図るため、学習機会を充実するとともに、学習成果を生かすべく学校支援地域本部事業等の人材育成事業の開設に努める。

文化行政では、市民が地域の歴史や文化を理解し、地域に対する誇りや愛着を持ち、郷土意識に目覚めるよう、日常的に文化財等に触れ合える場の整備、伝統芸能の継承等の推進を図る。

2 重点目標

- (1) 生涯学習の充実
- (2) 史跡や文化財の保存と活用
- (3) 伝統文化の継承
- (4) 文化の発信と振興
- (5) 生物多様性自然再生の取組
- (6) 家庭教育学級の充実
- (7) 学校・家庭・地域連携協力推進事業の取組
- (8) いじめ防止・虐待防止のための取組
- (9) 生涯学習施設・設備の充実

3 具体的施策

- (1) 生涯学習の充実
 - ①生涯学習相談への対応
 - ②学校支援ボランティア養成講座の開設
- (2) 史跡や文化財の保存と活用
 - ①文化財出前授業の実施
 - ②鈴木貫太郎記念館企画展示の実施
 - ③鈴木貫太郎記念館収蔵品の修理
- (3) 伝統文化の継承
 - ①民俗芸能のつどいの開催
- (4) 文化の発信と振興
 - ①文化祭の開催
 - ②絵画展示事業の実施
- (5) 生物多様性自然再生の取組
 - ①公民館における環境教育学習の推進
- (6) 家庭教育学級の充実
 - ①公民館における連続講座の開設
 - ②学校での出前講座の開催
- (7) 学校・家庭・地域連携協力推進事業の取組
 - ①関係課と連携した訪問型も含めた家庭教育支援事業の実施
 - ②子ども未来教室の開設
- (8) いじめ防止・虐待防止のための取組
 - ①公民館長と地域の方々との懇談会の開催
 - ②公民館講座等における虐待防止の啓発
- (9) 生涯学習施設・設備の充実
 - ①公民館空調設備更新工事の実施
 - ②文化会館空調設備改修工事の実施

青 少 年 課

1 基本方針

野田市青少年問題協議会から提案されている青少年健全育成活動の三つのテーマを踏まえ、関係団体と連携し青少年の健全育成を図る。

2 重点目標

- (1) 青少年の健全育成活動の推進
- (2) 青少年の非行防止
- (3) 地域との連携の推進

3 具体的施策

- (1) 青少年の健全育成活動の推進
 - ① 青少年育成活動の継続実施及び充実
 - ② 青少年健全育成団体への支援
 - ③ 地域における健全育成活動の推進
- (2) 青少年の非行防止
 - ① 街頭補導の実施
 - ② 子ども安全情報の登録者の加入促進及びメール配信事業の推進
 - ③ 情報モラル講演会等の実施及び啓発活動の推進
- (3) 地域との連携の推進
 - ① オープンサタデークラブの実施
 - ② 学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進
 - ③ 子ども達を守るため地域とともに児童虐待等の対策の推進

興 風 図 書 館

1 基本方針

生涯にわたる学習意欲の高まりに対応するために、図書館機能の充実を図り、資料の提供、検索システムの拡充等、資料・情報提供機能の充実を図る。

また、図書館講座やブックスタート事業等の読書普及活動を実施し、多くの市民の図書館利用の促進を図る。

さらに、豊かな人間形成と市民文化を高揚する地域社会づくりの拠点としてのコミュニティ会館の利用の促進を図る。

2 重点目標

- (1) 図書館機能の充実
- (2) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 図書館機能の充実
 - ① 図書館資料及び設備の充実
 - ② 情報提供機能の充実
 - ③ 読書普及活動の推進
 - ④ 学校（図書館）との連携
 - ⑤ 民間活力を生かした図書館サービスの充実
 - ⑥ 関宿地区の小中学校の図書館機能の充実
- (2) 生物多様性自然再生の取組
 - ① 図書館ホームページ内の生物多様性 こうのとりライブラリーの充実
 - ② 興風図書館内の生物多様性コーナーの充実

Ⅱ 平成30年度事業報告・施設等利用状況

教 育 総 務 課

1 清水台小学校普通教室等整備事業

清水台小学校は、児童数の増加により教室に余裕のない状況が当分の間見込まれる中、平成31年度から特別支援学級を開設するため、プレハブ造2階建て4教室分を平成31年3月1日から平成41年3月31日まで賃貸借契約により借り上げ整備しました。また、用具庫として使用していた部屋を普通教室へ改修するとともに、必要な教室用備品を整備しました。

2 小学校トイレ改修事業

(1) 中央小学校及び福田第二小学校トイレ改修工事設計

老朽化が著しい中央小学校と福田第二小学校のトイレを改修するための設計を実施しました。

(2) 中央小学校及び福田第二小学校トイレ改修工事

平成31年度の国の学校施設環境改善交付金を活用して行うことを予定していましたが、国の平成30年度第二次補正予算において補助採択されたことから、平成30年度予算に前倒し措置し、翌年度に繰り越して実施することとしました。

3 中学校トイレ改修事業

木間ヶ瀬中学校及び関宿中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式便器を洋式便器へ交換しました。

4 木間ヶ瀬中学校屋内運動場改修事業

木間ヶ瀬中学校屋内運動場（体育館）は、老朽化により床割れ、外壁錆及び屋根めくれによる雨漏り等が発生しているため、維持保全と安全性の観点から改修工事を実施しました。

5 障がいのある児童・生徒に対応するための施設改修事業

(1) 清水台小学校トイレ改修工事

清水台小学校校舎1階及び2階のトイレブースを車椅子対応とするため、扉の改修、手すりの取り付け、段差解消を実施しました。

(2) 山崎小学校階段手すり取付工事

山崎小学校校舎の2階と3階の間の階段に手すりを設置しました。

(3) 二川中学校体育館スロープ設置工事

二川中学校の体育館の出入り口を車椅子対応とするため、スロープを設置しました。

社 会 教 育 課

1 人権学習講座

社会人権を広く啓発することを目的として、公民館と連携し、身近な人権問題を学習テーマとした人権学習講座を実施しました。

事業名	実施期間	会 場	延べ受講者数
市民セミナー・人権コース※	12～2月（4回）	東部公民館	78人

※公民館事業に再掲（市民セミナー「暮らしの安全・安心を考える～地域のためにできること～」）

2 成人式

新成人に対し、成人となったことを祝うとともに、大人への自覚と生き抜くための励ましを目的に、文化会館において成人式を開催し、新成人で組織された実行委員会により、式典の企画運営から進行まで行われました。平成30年度は、1,566人が新成人となり、うち1,027人が式典に出席し、出席率は65.6%でした。

実施日	会 場	出席者数（出席率）
1月14日	文化会館	1,027人（65.6%）

3 生涯学習ボランティア養成講座

生涯学習の一環として、また、シニア世代の生きがいづくりや定年退職後の地域活動参加へのきっかけづくり、人づくりを目的として、自分の学んだ知識や技術を地域社会に役立てる「生涯学習ボランティア」の養成講座を実施しました。

平成30年度は、福田中学校区における学校支援活動を担う人材養成を目的として、福田第一小学校、福田第二小学校を中心に、ニツ塚小学校も含めた体制の中で、学校図書室の環境整備を主とする学校支援ボランティア養成講座を実施しました。

実施日	会 場	延べ受講者数
11月29日、12月4日、12月11日、1月17日	福田第一小学校 福田第二小学校	25人

※公民館事業に再掲（公民館主催講座数、受講者数）

4 生涯学習相談

多様化した市民の学習要求に対応するため、生涯学習支援事業として、社会教育課及び各公民館において生涯学習相談窓口を開設し、年間680件の相談があり、学習機会や団体・グループ等の生涯学習情報を提供しました。

生涯学習相談の内訳

相談の形態			相談の内容				
面 談	電 話	メール・その他	講座・講演会	施 設	団体・グループ	人材・指導者	その他
375件	305件	0件	262件	176件	237件	5件	0件

5 生涯学習コミュニティ広報の発行

多様化した市民の学習要求に対応し、市内の生涯学習に関する様々な情報をタイムリーに市民に周知するため、生涯学習コミュニティ広報として「まなびだより」、「公民館だより」、「図書館だより」を年間7回発行しました。

6 美術展示の実施

市民が芸術に触れあう機会を作り、文化の向上を図ることを目的として、野田美術会の協力を得て、絵画の創作活動に励んでいる市民画家の優れた10作品を市役所に展示しました。

7 野田市文化祭の実施

市民の文化・芸術活動の奨励及び生涯学習の振興を目的として野田市文化祭実行委員会を組織し、野田市文化祭を開催しました。

- ・舞台発表の部 実施日 11月3・4・10・11・18日
会 場 文化会館大ホール、樺のホール小ホール
 - ・作品展示の部 実施日 11月2・3・4日
会 場 興風会館、中央公民館、総合福祉会館、市役所
樺のホール・ギャラリー
 - ・各種行事の部 実施日 9月16日～3月16日
会 場 市役所、中央公民館、文化会館 他
- 延べ参加者数 約 23,600 人（出演 118 団体、出品 1,012 点、行事 26 件）

8 視聴覚教材ライブラリー利用状況

貸出件数（機材）

- ・16ミリ映写機 0 件 ・スクリーン 61 件 ・プロジェクター 134 件
- ・スピーカー 7 件 ・ビジュアルプレゼンター 1 件

貸出件数（教材）

- ・16ミリ映画フィルム 0 件 ・VHS（社会人権教育） 4 件・VHS（アニメ） 3 件
- ・DVD（社会一般） 3 件 ・DVD（社会人権教育） 7 件・DVD（アニメ） 2 件

9 集会所利用状況

	七光台集会所	島集会所	親野井次木集会所	西町集会所
利 用 回 数	195 回	150 回	693 回	109 回
延べ利用者数	3,881 人	2,214 人	6,256 人	858 人

10 子ども未来教室事業

基礎学力の向上や学習習慣の定着、学習に対する興味関心を高めるため、小学校3年生及び中学生のうち希望する全児童、生徒を対象に「子ども未来教室」を開設し、学習支援を実施しました。

区 分	開催回数（平均）	受講登録者数	延べ受講登録者数	延べ出席者数
小学校3年生	15 回	518 人	7,588 人	7,193 人
中学校1年生	44	233	9,872	6,564
中学校2年生	50	182	8,848	5,117
中学校3年生	50	119	5,866	3,643

※ 学校行事、天候事情等により、会場毎に開催回数が異なります。

※ 受講登録者数は、平成31年3月末時点の人数です。

11 文化会館委託文化事業

（1）大ホール

No.	月 日	事業名	入場者数（人）
1	5月13日	オペラ・レクチャー・ガラ・コンサート 浮気なオペラ	261
2	8月12日	劇団四季ファミリーミュージカル 魔法をすてたマジョリン	1,046
3	9月29日	天童よしみコンサート 2018	828
4	10月7日	太鼓祭 in のだ ～篠笛&和太鼓の祭典～	846
5	1月18日	よしもと新春大笑いまつり in 野田 2019	1,226
6	3月21日	ミュージックフェスタ 2019	942
入場者合計			5,149

(2) 小ホール

No.	月 日	事業名	入場者数 (人)
1	1 月 27 日	管楽器デュオコンサート Passo a Passo 誰もが楽しめる唯一無二のコンサート	193
2	2 月 24 日	第 14 回 けやき 寄席	245
入場者合計			438

利用状況

施 設 名	開館日数 (日)	利用日数 (日)	利用者数 (人)
文化会館 (大ホール)	316	173	122,075
樺のホール (小ホール)	316	140	22,778
勤労青少年ホーム	293	293	30,601

12 文化財保護

郷土の歴史・文化的資源の適切な保護と活用を図り、市民（特に児童）に文化財や野田市の歴史に興味を持ってもらえるように努めました。

(1) 出土文化財の展示・公開

小学校を主とした公共性の高い施設に展示ケースを設置し、発掘調査により出土した地域の文化財を展示・公開することにより、郷土愛を育むことができました。

北部小学校 他小学校 14 校・樺のホール・南部梅郷公民館に継続設置

(2) 文化財出前授業

多くの児童に文化財や野田市の歴史に興味を持ってもらうために、学芸員が小学校に出向いて文化財についての正しい知識や野田市の歴史についての説明を行う出前授業を実施しました。平成 30 年度は、小学校 17 校の 41 学級で実施し、1,315 人の児童が参加しました。

13 発掘調査

市内で行われた開発行為等の土地の現状を変更する行為について、埋蔵文化財の保護の観点から、これらの事業との調整及び発掘調査その他の措置を講じ、保護に万全を尽くしました。

(1) 開発行為等との調整

① 埋蔵文化財の取扱いについての協議

協議件数 127 件 延べ面積 414,071.541 m²

② 土木工事等に関わる調査一覧

遺 跡 名	所 在 地	種別
中野台貝塚 (第 5 次)	中野台字行人谷津 912-33	確認調査
七光台消防会館前遺跡 (第 2 次)	七光台 334-1	確認調査
中根八幡前遺跡 (第 6 次)	中根新田字八幡 145-4 の一部	確認調査
山崎貝塚周辺遺跡 (第 20 次)	山崎貝塚町 18-9 他	確認調査
東新田遺跡	山崎字東新田 2382-4	確認調査
山崎宿里遺跡 (第 19 次)	山崎字下里 1110-2 他	確認調査
中根八幡前遺跡 (第 7 次)	中根新田字八幡 146-1	確認調査
堤根新田野馬土手	堤根新田字下荒久 19-2 他	確認調査
谷津第 1 遺跡	谷津字田向 725-1 他	確認調査

山崎貝塚周辺遺跡（第 22 次）	山崎貝塚町 18-43	確認調査
山崎貝塚周辺遺跡（第 21 次）	山崎貝塚町 5-1 他	確認調査
上野馬込遺跡（第 13 次）	花井新田字三丁歩 162-9	確認調査
小作遺跡（第 2 次）	尾崎字小作 1097-1 他	確認調査
山崎貝塚周辺遺跡（第 23 次）	山崎貝塚町 18-44	確認調査
上野馬込遺跡（第 14 次）	花井新田字上野馬込 95-3 他	確認調査
山崎宿里遺跡（第 20 次）	山崎字下里 1103-1	確認調査
山崎貝塚周辺遺跡（第 24 次）	山崎貝塚町 20-1 の一部	確認調査
堤台城遺跡（第 8 次）	堤台字松山 475-2 他	確認調査
下屋敷遺跡（第 4 次）	木野崎字下屋敷 1589 他	確認調査

（2）報告書の刊行

埋蔵文化財を適切に保護し、その資料を得るための発掘調査のうち、平成 23 年度に調査を実施した堤台城遺跡（第 5 次）本調査について報告書を刊行し、記録及び成果を公開しました。

平成 30 年度不特定遺跡発掘調査報告 堤台城遺跡-第 5 次-

14 民俗文化財

多くの人々が郷土の文化に親しみ、郷土に対する理解を深めることができるように、民俗芸能の発表の機会の確保や広報活動の推進等の措置を行い、保持者、保持団体、後継者等の育成に努めました。

（1）野田市民俗芸能保持団体育成事業

市内に伝わる民俗芸能の保存・継承を図ること、また、多くの人々が郷土の文化に親しみ、郷土に対する理解を深めることを目的に、野田市民俗芸能連絡協議会加盟団体と団体が指導する小中学校の児童生徒に活動成果を披露する場を提供しました。平成 30 年度は、第 71 回野田市文化祭各種行事の部において「第 21 回野田市民俗芸能のつどい」を開催し、4 団体 49 人、7 校 127 人が参加し、約 840 人の来場がありました。

（2）後継者育成指導

市内に伝わる民俗芸能の後継者を育成するため、市内の民俗芸能保持団体の活動を支援しました。平成 30 年度は、無形民俗文化財後継者育成指導事業として、郷土芸能について理解を深められるよう、民俗芸能保持団体 1 団体の指導の下、木間ヶ瀬小学校 3 年生 28 人にお囃子の横笛や棒剣術の型などの体験をしていただきました。

15 博物館事業等

1）郷土博物館

郷土博物館は、市民会館と一体的に指定管理者制度を導入し、市民の文化的意識の向上を図るため、郷土や醤油に関する資料の収集、整理保管及び調査研究、常設展、特別展及び企画展の開催、講座の開催など施設の管理運営を適切に実施するとともに、市民の自主的な学習及び調査研究を支援しました。平成 30 年度の事業概要は、次のとおりです。

（1）特別展

「野田と大杉様 ～地域に息づく信仰～」

開催期間（開館日数） 10 月 6 日～12 月 17 日（63 日）

延べ入館者数 9,248 人

市内の多くの地区で行われる大杉祭礼について、大杉神輿や天狗像などの祭礼に関わる道具とともに、野田の地域の人々と信仰の関わりを紹介しました。

(2) 企画展

展 覧 会 名	開催期間（開催日数）	延べ入館者数 （人）
本橋尚徳さんの水彩スケッチ 野田百景	4月7日 ～ 7月2日 （75日）	8,891
“紙わざ”～紙で遊ぶ、紙を愉しむ、紙で彩る～	7月14日 ～ 9月24日 （63日）	7,561
野田に生きた人々 その生活と文化 2019	1月4日 ～ 3月25日 （70日）	5,968

(3) 講座・教室

①特別展・企画展関連事業

・特別展「野田と大杉様 ～地域に息づく信仰～」

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数 （人）
オープニング・レセプション	郷土博物館 学芸員	1	49
学芸員によるギャラリートーク	郷土博物館 学芸員	4	60
学芸員によるスライドレクチャー	郷土博物館 学芸員	2	11
特別展関連講演「東葛の大杉講 ～野田市域の事例を中心として～」	立野晃氏	1	49

・企画展「本橋尚徳さんの水彩スケッチ 野田百景」

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数 （人）
コレクターによるギャラリートーク	本橋尚徳氏	3	58

・企画展「“紙わざ”～紙で遊ぶ、紙を愉しむ、紙で彩る～」

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数 （人）
切り絵ワークショップ ～引き算のアート～	作品出品者	1	13
紙のアートをつくろう！あそぼう！	作品出品者	1	55
作者によるギャラリートーク	作品出品者	1	13

・企画展「野田に生きた人々 その生活と文化 2019」

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数 （人）
ギャラリートーク「野田武道伝 ～師範の師範はこんな人！？～」	遠藤正春氏、 郷土博物館 学芸員	1	3

②キャリアデザインを支援する事業

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数 （人）
キャリアデザイン連続講座 「なりゆきでない人生を切り開こう」	曲尾実氏	3	21

③子ども、親子を対象とした講座

講座・教室名	講師名	回数（回）	延べ受講者数（人）
子ども体験教室 古代のアクセサリー・勾玉をつくろう！	郷土博物館 学芸員	3	80
親と子の茶道講座 ～飲もう！たてよう！お抹茶体験～	五十嵐宗玲氏	2	36

（４）ミュージアムコンサート

開催日	事業名	出演者	来場者数（人）
9月23日	小さな木の笛&ギターのオータム・コンサート	音の旅人くみ∞せい、 パープル	58
3月16日	妙なる響き、アンサンブルの調べ	NPO法人 Music Plus One	69

（５）呈茶席

開催日	協力団体	来場者数（人）
12月2日 3月24日	野田市茶道協会	141

（６）図書の刊行

- ・特別展図録「野田と大杉様 ～地域に息づく信仰～」

２）鈴木貫太郎記念館

終戦時の内閣総理大臣として活躍した鈴木貫太郎翁に関する資料の収集、整理保管及び調査研究、常設展の展示替えなどを行い、生涯と功績について広く紹介しました。平成30年度は貫太郎翁の没後70年にあたることから、企画展の開催、記念講演会、ギャラリートークを実施しました。

（１）企画展

企画展名	内容	開催期間（開館日数）	延べ入館者数（人）
企画展「宰相鈴木貫太郎の終戦時心情 ～吉田・マッカーサー往復書簡から～」	鈴木貫太郎翁の終戦時の心情について、昭和21年の新聞に貫太郎翁が語った内容をめぐる吉田茂とGHQ司令官ダグラス・マッカーサーの往復書簡の展示により紹介しました。	8月7日～11月4日 (81日)	5,985

（２）講演会

講演会等名	内容	回数（回）	延べ参加者数（人）
鈴木貫太郎翁没後70周年記念講演会「鈴木貫太郎の信念－『木戸幸一日記』を通して－」	鈴木貫太郎内閣で内大臣を務めた木戸幸一が記した『木戸幸一日記』を手掛かりに鈴木貫太郎翁の信念について、早稲田大学講師望月雅士氏に紹介していただきました。	1	110
企画展「宰相鈴木貫太郎の終戦時心情 ～吉田・マッカーサー往復書簡から～」関連事業 学芸員によるギャラリートーク	学芸員による展示解説会を実施しました。	4	136

3) 利用状況

	開館日数	延べ入館者数		
		一般（人）	団体（人）	合計（人）
郷土博物館	271 日	28,134	3,534	31,668
鈴木貫太郎記念館	316 日	9,479	1,767	11,246
旧花野井家住宅	216 日	4,227	860	5,087

16 公民館事業

市内11の公民館は、地域の実情・ニーズに対応しながら、実際の生活に即した教育、学術及び文化に関する各種事業を実施・支援することにより、地域住民の学びを通じた人づくりの場として、コミュニティの醸成や地域の担い手づくりに大きな役割を果たしました。

また、公民館活動においては、地域住民一人一人が学習活動や地域づくりの主体であることを念頭に置き、多様な価値観や地域住民相互の学び合いを尊重する事業を展開しました。

【公民館主催講座】

(1) 家庭教育事業

①家庭教育学級・幼児コース

2～5歳の保護者を対象に、講話や実技を通して、心と身体の成長段階の理解を深めていただきました。

2コース 11回 延べ受講者数 243人

②家庭教育学級・小学コース

小学生の保護者を対象に、家庭教育上必要な知識と技能、心身ともに健全な子育てをするための方法を学んでいただきました。

8コース 46回 延べ受講者数 5,960人

③就学時健康診断時家庭教育講演

小学校新1年生の保護者を対象に、入学前の心得や家庭と学校の役割等について学んでいただきました。

小学校20校 延べ受講者数 1,142人

④出前家庭教育講演

中学生の保護者を対象に、思春期の子どもの心理や親の対応等について学んでいただきました。

中学校11校 延べ受講者数 1,129人

⑤すくすくひろば

子育て中の親子の居場所づくりを提供する「公民館に集まろう！みんなのすくすくひろば」を南部梅郷公民館・北部公民館の2館で開設しました。

2コース 16回 延べ参加者数 171人

(2) 子どもの学び舎 ―夏休み子ども自習教室―

夏休み期間中の小学生の学習習慣の維持を目的に、市内11公民館にて様々な内容で学習サポートを行いました。

54コース 延べ受講者数 3,270人

(3) 市民セミナー

①「暮らしの安全・安心を考える ～地域のためにできること～」

防災、防犯をテーマに、誰もが安心して心豊かに暮らせる社会を築くための人間関係や地域社会の在り方について理解を深めました。

延べ受講者数 78人

②「野田地域の近代史 ～明治から平成までの風景の移り変わり～」

明治改元150年にあたって野田地域の近代以降の歴史を再認識し、次世代に伝えたい産業遺産

について理解を深めることができました。

延べ受講者数 100人

③「異常気象と私たちの生活」

近年起きている集中豪雨や竜巻、夏の高温などの異常気象に対処するため、日々の生活に必要な知識や準備について学ぶことができました。

延べ受講者数 74人

(4) 各種講座

①青少年教育 18 講座 (92 回) 延べ受講者数 2,890 人

②女性教育 10 講座 (66 回) 延べ受講者数 2,297 人

③成人教育 59 講座 (240 回) 延べ受講者数 3,988 人

④高齢者教育 14 講座 (105 回) 延べ受講者数 5,564 人

※各種講座のうち生物多様性講座(再掲)

17 講座 (47 回) 延べ受講者数 1,162 人

(5) パソコン講座

主に野田公民館の情報活用コーナーを会場にパソコン講座を開設し、日常生活に即したテーマにおいて、インターネットやワード、エクセル等の基本操作を学びました。

12 講座 (63 回) 延べ受講者数 997 人

(6) その他

①発表会 延べ参加者数 1,807 人

②作品展 延べ参加者数 6,323 人

③各種行事 延べ参加者数 3,207 人

公 民 館 利 用 状 況

公 民 館 名	主催及び共催		貸 館		計	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
中 央 公 民 館	85	5,291 人	3,398	110,218 人	3,483	115,509 人
野 田 公 民 館	558	22,371	2,106	60,934	2,664	83,305
東 部 公 民 館	61	4,413	2,883	31,510	2,944	35,923
南部梅郷公民館	87	10,920	3,188	38,851	3,275	49,771
北 部 公 民 館	91	4,296	2,202	32,716	2,293	37,012
川 間 公 民 館	82	3,792	2,449	25,423	2,531	29,215
福 田 公 民 館	102	6,119	1,692	22,142	1,794	28,261
関宿中央公民館	73	3,635	1,850	17,501	1,923	21,136
関 宿 公 民 館	64	1,723	1,001	7,380	1,065	9,103
二 川 公 民 館	74	2,931	1,526	15,139	1,600	18,070
木間ヶ瀬公民館	79	5,333	1,166	16,981	1,245	22,314
計	1,356	70,824	23,461	378,795	24,817	449,619

※ 利用者数には、登録を必要とする利用者数及び小ホールの利用者数を含む。

登録を必要とする利用状況（再掲）

	公 民 館 名	登録者数（延べ登録者数）	延べ利用者数	登録の方法
情報活用コーナー	野田公民館	177 (20,663) 人	17,137 人	随時受付
リフレッシュルーム	野田公民館	93 (3,854)	19,268	講習会月3回開催
ビデオ編集室	野田公民館	0 (216)	26	

社 会 体 育 課

1 スポーツ大会

小学生から高齢者までの幅広い年齢層の市民が参加できる種目を設定して大会を開催しました。種目ごとに参加対象者の競技レベルを考慮し実施しましたので、白熱した接戦が繰り広げられました。また、大会を通し参加者相互の親睦を深めることもできました。各種目とも、体育協会の専門部の協力により公正で的確な審判技術に基づき円滑な競技運営がなされました。

大 会 名	実施日	会 場	対 象	参加者人数
グラウンド・ゴルフ大会	9 月 22 日(土)	関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場	市民	140
市民駅伝競走大会	11 月 18 日(日)	総合公園内周回コース	市内小中高・一般	850

2 健康体力づくり運動

市民誰もが、健康で明るい生活を営み、実りある人生を積極的に送っていただくため部門ごとに実施しました。スポーツ推進委員の協力を得て開催した各種事業には、市民はもとより近隣市町から多くの参加者がありました。健康・体力づくりの取組は着実に市民の間に広がりを見せています。

行 事 名	実施日	会 場	対 象	参加者人数
手づくりフェスティバル	6 月 16 日(土)	総合公園体育館	市民	300
健康づくりフェスティバル	10 月 14 日(日)	保健センター	市民	1,304 (体力測定) 108

3 スポーツ推進委員主催事業

生涯スポーツ普及のため、誰でも気軽に楽しめる軽スポーツの紹介を兼ねて各種の大会を開催しました。この事業(大会)を通し、着実な軽スポーツ人口の拡大を図ることができました。また、東葛飾地区(4市)内における参加者相互の親睦を深めることもできました。

行 事 名	実施日	会 場	対 象	参加者人数
オーバルボール・室内ペタンク大会	7 月 1 日(日)	野田市総合公園体育館	各市代表	156
ウォーキング・ポールウォーキングフェスティバル	11 月 10 日(土)	流山市大堀川周辺コース	近隣市民	175
ウォーク in 鎌ヶ谷	2 月 16 日(土)	鎌ヶ谷南部コース	近隣市民	99

4 スポーツ少年団関連事業

近隣市町チームとの交流を通し、技術の向上を図るとともに団員相互の親睦を深めることを目的に各種目で大会を開催しました。参加団員(チーム)の技能レベルも年々向上しており、各種目で熱戦が繰り広げられました。

<スポーツ少年団近隣市町交流大会>

行 事 名	実施日	会 場	対 象	人数(チーム)
ミニバスケットボール	5 月 12 日(土) 5 月 13 日(日) 6 月 2 日(土)	関宿総合公園体育館	市内及び近隣 スポーツ少年団	750 人
サッカー	6 月 24 日(日)	尾崎小学校		12 チーム
空手道	7 月 1 日(日)	関宿総合公園体育館		75 人
バレーボール	7 月 29 日(日)	総合公園体育館		15 チーム

5 生涯スポーツ推進事業

バスケットボールを通して、市民のスポーツ意識と競技力の向上を目指し、実技指導と親善試合を実施しました。参加者は、バスケットボールの持つ魅力を深く堪能することができました。

行 事 名	実 施 日	会 場	対 象	参加者人数
バスケットボール	9月9日(日)	総合公園体育館	市民	250

6 総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合 計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
大 体 育 室	937	29,076	587	20,957	1,524	50,033
小 体 育 室	1,544	12,504	367	3,296	1,911	15,800
柔 道 場	261	2,716	204	2,785	465	5,501
剣 道 場	141	495	102	943	243	1,438
会 議 室 等	342	4,286	54	154	396	4,440
トレーニングルーム	-	39,287	-	-	-	39,287
計	3,225	88,364	1,314	28,135	4,539	116,499

7 総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合 計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
野 球 場	175	8,545	55	6,470	230	15,015
陸 上 競 技 場	2,251	27,520	1,361	38,886	3,612	66,406
庭 球 場	9,964	19,451	4,232	10,434	14,196	29,885
自 由 大 広 場	62	2,430	68	4,265	130	6,695
芝 生 広 場	1,099	15,206	1	17	1,100	15,223
スポーツクライミングウォール	-	388	-	-	-	388
水 泳 場	-	20,637	-	26,330	-	46,967
スケートボードパーク	-	738	-	-	-	738
計	13,551	94,915	5,717	86,402	19,268	181,317

8 関宿総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合 計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
メインアリーナ	617	22,459	796	24,014	1,413	46,473
サブアリーナ	1,871	26,476	519	7,730	2,390	34,206
会 議 室 等	459	4,863	100	1,062	559	5,925
トレーニングルーム	-	29,801	-	-	-	29,801
計	2,947	83,599	1,415	32,806	4,362	116,405

9 関宿総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合 計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
グラウンド・ゴルフ場	3,288	23,130	8	44	3,296	23,174
フットサル場	99	818	96	736	195	1,554
計	3,387	23,948	104	780	3,491	24,728

10 体育施設等利用状況

施 設 名	回 数	利用者延べ人数
川 間 体 育 館	551	11,061
福 田 体 育 館	1,711	18,572
福 田 運 動 場 ・ 野 球 場	254	5,508
福 田 運 動 場 ・ 庭 球 場	721	5,320
生 涯 ス ポ ー ツ 北 広 場	252	4,569
岩 名 調 整 池 庭 球 場	288	1,827
座生川1号調節池スポーツ広場	25	678
南部地区スポーツ広場(グラウンド)	494	68,242
南部地区スポーツ広場(庭球場)	340	21,936
関 宿 少 年 野 球 場	104	6,460
関宿ふれあい広場(野球)	228	32,815
関宿ふれあい広場(サッカー)	95	15,039
関宿みんなのスポーツの広場	169	7,292
計	5,232	199,319

11 春風館道場利用状況

施 設 名	利用件数	利用者延べ人数
剣 道 場	957	9,648
柔 道 場	897	3,230
弓 道 場	859	3,136
計	2,713	16,014

青 少 年 課

1 オープンサタデークラブ

(1) 目 的

土曜日に地域の教育力を活用した課外活動を行うことにより、子どもたちに体験を通じて「豊かな人間性の育成と共に規範意識を育む」場を創出するもの。

(2) 実 施 日 第1・第3土曜日

(3) 実 施 講 座

会場名 (28 会場)	講座名 (37 講座)	平成 30 年度年間集計		
		延べ申込者数(人)	延べ出席者数(人)	出席率(%)
第一中	柔道	235	82	34.9
清水台小	剣道	219	133	60.7
	スナッグゴルフ	403	222	55.1
中央小	こっつ子くらぶ	246	153	62.2
	囲碁	252	161	63.9
櫛のホール	茶道	120	103	85.8
勤労青少年ホーム	和太鼓	190	127	66.8
柳沢小	ティーボール	291	122	41.9
	クラフトくらぶ	410	181	44.1
宮崎小	バドミントン	1,200	538	44.8
市民会館	生け花	264	173	65.5
	日本舞踊クラブ	91	62	68.1
東部小	生け花	90	71	78.9
南部小	理科クラブ	356	188	52.8
南部梅郷公民館	茶道	237	188	79.3
みずき小	剣道	127	76	59.8
	図工くらぶ	499	236	47.3
山崎小	生け花	136	108	79.4
福田第一小	剣道	120	68	56.7
福田第二小	バレーボール	101	63	62.4
二ツ塚小	絵画教室	309	188	60.8
	柔道	126	70	55.6
北部小	小学生バレー	396	177	44.7
北部公民館	日常のお作法	192	133	69.3
七光台小	バドミントン	867	480	55.4
	書道	296	158	53.4
北コミュニティ会館	茶道	168	125	74.4

岩木小	アートクラブ	440	292	66.4
	剣道	326	158	48.5
川間小	バドミントン	892	458	51.3
尾崎小	ハワイアンフラ	446	204	45.7
関宿小	ミニバスケットボール	905	421	46.5
二川小	剣道	211	107	50.7
	そろばん	143	101	70.6
関根名人記念館	将棋	1,026	422	41.1
木間ヶ瀬小	バドミントン	703	353	50.2
関宿中央小	剣道	144	72	50.0
合 計		13,177	6,974	52.9

2 子ども会ジュニアリーダー養成講習会

子ども会のリーダーとして活動するための理論・方法・実技の修得ができました。

期 間 4月～2月

会 場 青少年センター他

延参加者数 284人

No.	学 習 課 題	講 師
1	開講式 子ども会の意義、屋内ゲームを楽しもう	野田市子ども会 育成者・指導者
2	子ども会のしくみ、子ども会活動のいろいろ、子ども会と安全、共同・個人装備の使い方	
3	共同・個人装備の使い方、活動技術（屋内研修）	
4	共同・個人装備の使い方、活動技術（野外研修）	
5	キャンプ事前説明会、活動技術	
6	キャンプ研修会2泊3日	
7	子ども会活動の進め方、ジュニアリーダーの誇りと役割	
8	なわとび、ニュースポーツ	
9	文化芸能活動	
10	児童文化活動（1）	
11	児童文化活動（2）	
12	子ども会活動の進め方、創作活動	
13	子ども会と安全、レクリエーション活動ほか	
14	児童文化活動、ゲームを楽しもう、閉講式	

3 ふるさと伝承講座

風俗・習慣等の伝承を通して世代間の交流を図ることができました。

内 容	開催日	会 場	延べ参加者数
地域人材の指導者により、むかしあそびの実務体験をした。	1月24日	二ツ塚小学校	25人

4 各種行事

行 事 名	開 催 日	会 場	対 象	延べ参加者数
青少年柔剣道大会	4 月 15 日	総合公園体育館	小・中・高・一般青年	424 人
子ども釣大会	6 月 2 日	旧関宿クリーンセンター	小・中学生	494 人
こどもまつり	10 月 21 日	柳沢小学校	子ども	約 850 人
少年野球教室	11 月 25 日	総合公園野球場	小・中学生、指導者	287 人
親子映画会	3 月 3 日	野田市文化会館	親子	約 470 人

5 補導活動

青少年の非行防止と環境浄化を目的に、駅周辺や大型店を中心として市内全域で街頭補導を行いました。

(1) 街頭補導実施状況

補導時間帯	回 数 (回)	従事者数 (人)	補導 (声かけ) 少年数 (人)		
			男	女	計
午前 (9 時～11 時)	359	903	1	2	3
午後 (2 時～5 時)	359	918	13	11	24
夜間 (6 時～9 時)	41	240	0	2	2
計	759	2061	14	15	29

(2) 青少年センター利用状況

主催及び共催		貸 館		計	
回数 (回)	利用者 (人)	回数 (回)	利用者 (人)	回数 (回)	利用者 (人)
249	826	375	4,803	624	5,629

6 関宿あおぞら広場利用状況

利 用 目 的	件 数	利 用 人 数			
		大 人	小学生以下	中 学 生	計
キ ャ ン プ	157 件	1,327 人	556 人	67 人	1,950 人
バ ー ベ キ ュ ー	14	135	43	1	179
グラウンド・ゴルフ	243	3,895	0	0	3,895
会 議	5	77	13	0	90
そ の 他	27	457	295	10	762
計	446	5,891	907	78	6,876

興 風 図 書 館

1 図書館利用状況

①貸出点数（個人）（点）

区分	平成 30 年度	平成 29 年度	対前年度比較
興風	426,423	424,130	2,293
南	221,185	220,660	525
北	228,453	230,340	△1,887
せきやど	102,292	97,611	4,681
合 計	978,353	972,741	5,612

②利用登録者数（個人）（人）

区分	平成 30 年度	平成 29 年度	対前年度比較
興風	18,133	18,697	△564
南	9,336	9,559	△223
北	10,334	10,792	△458
せきやど	6,028	6,248	△220
合 計	43,831	45,296	△1,465

③予約サービス（件）

区分	件数	受付状況		処理状況（非所蔵分）		
		所 蔵	非所蔵	購 入	借用 他	提供不可
興風	71,169	68,231	2,938	1,499	1,426	13
南	48,977	47,055	1,922	967	928	27
北	56,331	54,535	1,796	879	907	10
せきやど	14,582	14,183	399	139	258	2
合 計	191,059	184,004	7,055	3,484	3,519	52

④レファレンス（件）

区分	件数
興風	4,168
南	2,604
北	1,990
せきやど	1,439
合計	10,201

⑤ハンディキャップサービス

登録者	20 人
宅送貸出（図書）	1,564 点
（CD）	58 点
（DVD）	20 点
（録音図書類）	36 点
郵送貸出（録音図書類）	265 点
来館貸出（録音図書類）	25 点

2 図書館蔵書状況

①図書資料（点）

区 分	興 風	南	北	せきやど	合 計
一般書	336,689	62,091	64,823	55,060	518,663
児童書	43,213	18,244	16,485	17,074	95,016
合計	379,902	80,335	81,308	72,134	613,679

②視聴覚資料

(点)

区 分	興風	せきやど	合計
C D	11,361	7,792	19,153
D V D	1,449	1,169	2,618
ビデオテープ	2,361	1,609	3,970

③ハンディキャップサービス資料

区分	興風
録音図書	620 巻
点字図書	303 冊
デイジー	200 点

3 読書普及活動事業の実施状況

事業名	実施日 (実施期間)	会場	回数	参加者数 (配布数)
ブックスタート	4月～3月	保健センター	24回	配布数 759セット
		関宿保健センター	12回	配布数 96セット
		小計	36回	配布数 855セット
図書館子どもまつり	4月22日	興風図書館	1回	305人
		南図書館		160人
		北図書館		162人
		せきやど図書館		152人
		小計		779人
おはなし会等	4月～3月	興風図書館	148回	474人
		南図書館	100回	377人
		北図書館	124回	749人
		せきやど図書館	104回	249人
		小計	476回	1,849人
おはなしボランティアステップアップ研修	11月～1月	興風図書館	3回	71人
読書普及事業（図書館講座等）	4月～3月	興風図書館	16回	1,117人
		南図書館	32回	2,177人
		北図書館	25回	1,948人
		せきやど図書館	26回	1,091人
		小計	99回	6,333人
図書館リサイクル市	3月2日	興風図書館	1回	255人
合計			616回	10,142人

4 コミュニティ会館利用状況

区 分	南	北	中央	関宿	合 計
利用件数	4,661件	5,226件	2,491件	1,182件	13,560件
利用人数	47,997人	64,666人	23,989人	14,571人	151,223人

学校教育

I 令和元年度基本方針・重点目標・具体的施策

学 校 教 育 課

1 基本方針

「確かな学力」の定着を目指し、本市独自の教育環境整備事業の分析・検証を踏まえ、施策を再構築したり、二学期制及び土曜授業の趣旨を生かし、多様な学習の機会を設けていく。

子どもの教育は学校だけではなく、保護者及び地域との相互の連携が重要であるという観点から、平成 19 年度に「のだ教育の日」を制定した。令和元年度も引き続き地域に立脚した教育環境風土を作り、安全安心な教育環境を確保するとともに、様々な学習ニーズや保護者及び地域のニーズに対応していく。

さらに、学校教育の充実・発展を図るため、教職員の適正配置と業務改善、児童・生徒の健康保持及び学校給食の充実に努めていく。

2 重点目標

- (1) 確かな学力の向上
- (2) 健やかな体の育成
- (3) 安全安心な学校（園）作り
- (4) 業務改善
- (5) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 確かな学力の向上
 - ①サポートティーチャー等の配置事業
 - ②小中学校教職員の適正な人事異動と配置
- (2) 健やかな体の育成
 - ①学校保健教育の指導・支援
 - ②生活習慣病検診事業
 - ③薬物乱用防止教育の充実
 - ④食育の推進
 - ⑤安全安心な給食の提供（放射能対応、食物アレルギー対応及び学校給食施設における衛生管理の指導）
 - ⑥給食費滞納の解消（児童手当の活用等）
- (3) 安全安心な学校（園）作り
 - ①教職員による不祥事根絶への取組
 - ②特別支援学級・通級指導教室の充実
 - ③特別支援学級支援員等の配置事業
 - ④要配慮児童生徒支援員の配置事業
 - ⑤要・準要保護及び特別支援学級児童生徒への就学援助等事業
 - ⑥公立幼稚園の在り方の検討
- (4) 業務改善
 - ①学級事務支援員の配置事業
 - ②労働安全衛生管理体制の充実
 - ③学校組織の時間管理の取組
- (5) 生物多様性自然再生の取組
 - ①学校給食における黒酢米（減農薬・減化学肥料）の啓発事業

指 導 課

1 基本方針

新「学習指導要領」及び千葉県の「学校教育指導の指針」に即し、かつ「野田市教育大綱」に基づき学校と地域社会の実態を踏まえ、これからの時代に必要となる資質・能力を幼児・児童・生徒に育成することを目指す。そのために「社会に開かれた教育課程」の趣旨を生かして、幼稚園・学校と地域が一体となり、幼保小連携や小中連携教育を基盤とした特色ある幼稚園・学校の創造を推進する。

2 重点目標

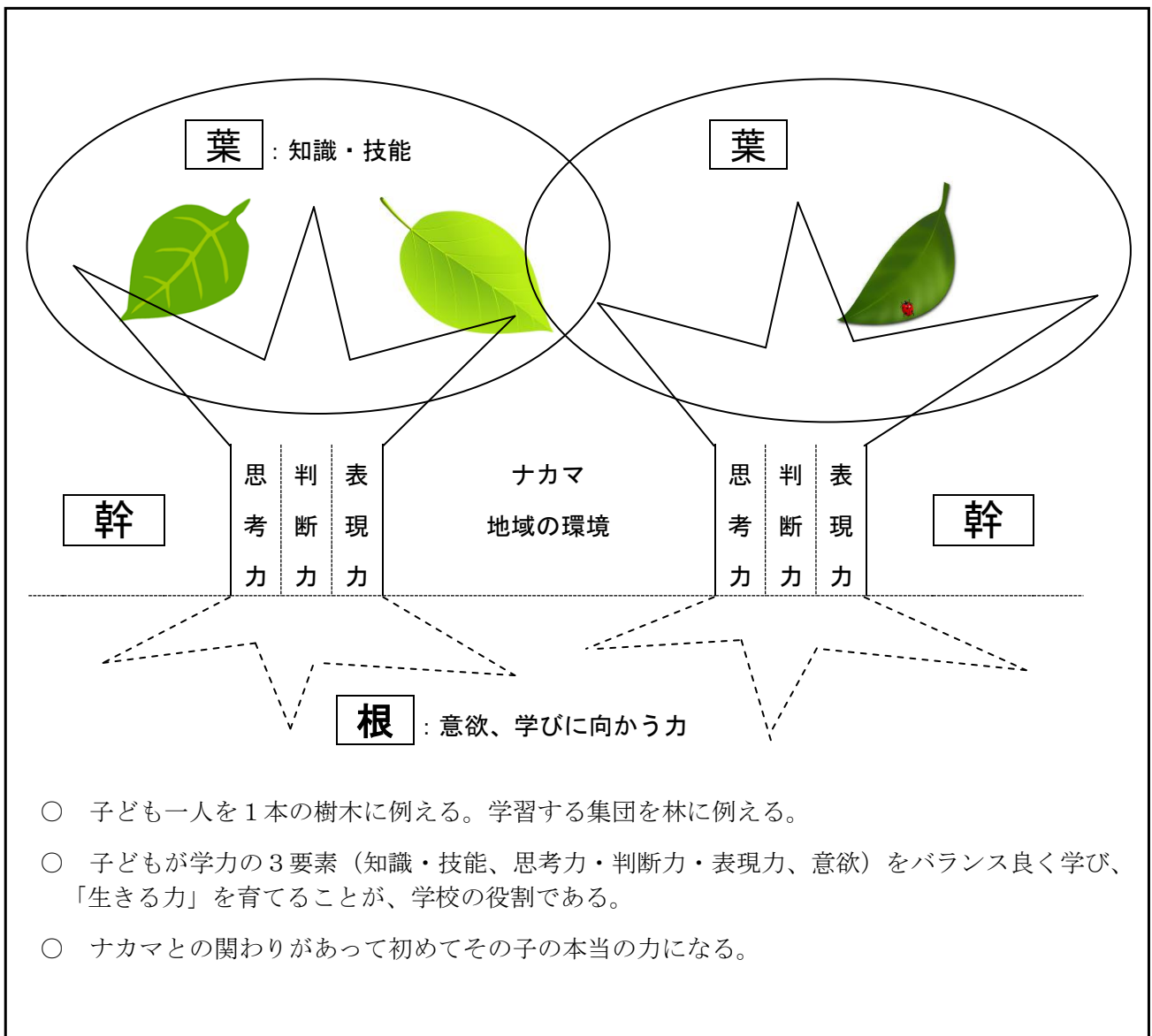
- (1) 確かな学力の向上
- (2) 特別支援教育の推進
- (3) 豊かな心の育成
- (4) いじめ防止・虐待防止対策の推進
- (5) 健やかな体の育成
- (6) 安全安心な学校作り
- (7) 地域との連携の推進
- (8) 学校施設・設備の充実
- (9) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 確かな学力の向上
 - ①ユニバーサルデザインの視点を持った授業や主体的・対話的な深い学びを目指す授業への改善
 - ②新学習指導要領への移行の取組、プログラミング教育の準備
 - ③小中連携教育の推進
 - ④土曜授業の検証と充実
 - ⑤家庭学習を含めた学習習慣の定着
 - ⑥読書・学習・情報センターとしての学校図書館の積極的活用と興風図書館等との連携
 - ⑦学校図書館司書の配置事業
 - ⑧小学校社会科副読本の改訂
- (2) 特別支援教育の推進
 - ①切れ目のない支援体制作り、多様な学びの場の提供
 - ②特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談
- (3) 豊かな心の育成
 - ①国や郷土の伝統や文化、生物多様性を学ぶ機会の充実
 - ②豊かな人間関係作りを核にした学級経営の充実
 - ③「特別の教科 道徳」の授業を要とした学校人権教育の推進
- (4) いじめ防止・虐待防止対策の推進
 - ①野田市いじめ防止基本方針の周知
 - ②いじめ実態調査の充実による未然防止及び早期発見・早期解決
 - ③いじめ傍観者をなくす事業の推進
 - ④匿名で相談できる体制の構築
 - ⑤生徒指導の機能を重視した教育活動の推進
 - ⑥虐待防止に関する職員の指導課への配置による未然防止及び早期発見・早期解決
 - ⑦スクールロイヤーの配置
- (5) 健やかな体の育成

- ①体育科授業改善を核にした体力向上と生活習慣の育成
- ②食育の推進
- (6) 安全安心な学校作り
 - ①部活動ガイドラインの周知と活用
 - ②部活動指導員の配置による指導の充実
 - ③学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携
 - ④教職員による不祥事根絶に向けた研修の充実
 - ⑤特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談・教育相談
 - ⑥教育相談の充実による長欠・不登校児童生徒への働きかけ
- (7) 地域との連携の推進
 - ①学校支援地域本部事業、東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進
 - ②キャリア教育の推進
 - ③地域人材の活用
 - ④コミュニティスクール導入に向けた準備
- (8) 学校施設・設備の充実
 - ①校務支援システムの活用
 - ②2 in 1 タブレットパソコンの活用
 - ③学校用パソコンのセキュリティ対策の充実
- (9) 生物多様性自然再生の取組
 - ①環境教育の推進
 - ②小中学校理科副教本の活用

野田市の学力観・学習観



Ⅱ 平成30年度事業報告

学 校 教 育 課

1 教育環境整備の見直し及び推進

① 学校評議員制度の活用

学校評議員制度により小中学校に計 150 人の学校評議員を配置しました。地域に開かれた学校作りを目指し、学校運営や教育活動に関する事項及び学校と家庭や地域社会との連携に関する事項等について、ご意見をいただき、学校運営に生かしました。

② サポートティーチャー等市非常勤講師の配置事業

ア 学校図書館司書の配置事業

図書ボランティア組織を立ち上げる学校や図書ボランティア数が少ない学校に、図書館司書を配置しました。

市内小学校における図書の貸出しや整理、パソコンを使つての図書の登録・管理、図書の紹介及びボランティアの育成等、図書館の運営に係る業務を行いました。

配置校	福一小	福二小	木間ヶ瀬小	二川小	計
配置人数	1	1	1	1	4

イ 療休等補助教員の配置事業

小中学校の県費負担教職員が、病気・けが・その他の事由で休む場合に、県費負担教職員が補充されるまでの期間又は補充されない場合に、学校運営に支障を来さないよう、療休等補助教員を配置しました。

ウ 音楽非常勤講師の配置事業

12学級以下の規模の小学校において、県より音楽専科教員の配置が困難な場合に、音楽指導に優れた技能を有する講師を採用し配置しました。担任と講師とのチーム・ティーチングでの音楽指導、部活動指導及び学校行事における音楽指導等により、児童の音楽に対する興味・関心を高めることができました。

配置校	木間ヶ瀬小 東部小	一ツ塚小 福田第一小	福田第二小 川間小	柳沢小	関宿小	計
配置人数	1 ※兼務	1 ※兼務	1 ※兼務	1	1	5

エ サポートティーチャーの配置事業

小中学校にサポートティーチャーを配置することにより、担任も含め複数で指導に当たり、個々に応じたきめの細かい授業を行いました。授業内容は、算数・数学を中心に担任とのチーム・ティーチングや必要に応じ習熟度別又は学習課題別等の少人数編制によるグループ学習を行いました。

配置校	中央小	宮崎小	東部小	南部小	北部小	福田第一小	福田第二小	川間小	清水台小	柳沢小	山崎小	岩木小	尾崎小	七光台小	二ツ塚小	みずき小	木間ヶ瀬小	二川小	関宿小	関宿中央小	計
配置人数	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	38

配置校	第一中	第二中	東部中	南部中	北部中	福田中	川間中	木間ヶ瀬中	二川中	関宿中	計
配置人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

オ 学級事務支援員の配置事業

学級担任が行う事務を補助する学級事務支援員を小学校 20 校及び中学校 11 校に 1 人ずつ、計 31 人配置しました。学級担任の事務負担を軽減することで、学級担任が児童生徒と向き合う時間を確保することができました。

③ 小中学校教職員の適正な人事異動

教育効果を高め、調和的な学校運営や学校の活性化を図るため、活発な人事交流や新規職員採用を行うことで、適材適所の人員配置を推進し、職員構成の適正化を目指した人事を行いました。

2 特別な教育的ニーズのある児童生徒の適正就学、就学援助及び育英事業

① 特別支援学級・通級指導教室の増設と充実

特別な支援を必要とする子どもたちが年々増加傾向にあることから、平成 30 年度より清水台小学校に特別支援学級（言語学級）、木間ヶ瀬小学校に特別支援学級（知的学級）を新たに開設しました。

② 特別支援学級支援員の配置事業

特別支援学級に就学している児童生徒の障がいが多様化しており、一人一人の状況に合わせたきめ細かな指導を行うために、特別支援学級支援員の配置を行いました。

配置校	中央小	宮崎小	東部小	南部小	川間小	柳沢小	山崎小	岩木小	尾崎小	七光台小	二ツ塚小	木間ヶ瀬小	二川小	関宿中央小	計
配置人数	5	2	2	3	1	1	3	3	2	2	1	2	2	2	31

配置校	第一中	第二中	東部中	南部中	川間中	岩名中	木間ヶ瀬中	二川中	計
配置人数	2	2	2	2	2	2	2	1	15

③ 看護師配置事業

日常生活において、医療行為が必要な児童に対する安全の確保と適切な医療ケアを行うため、中央小学校に看護師を2人配置しました。

④ 要配慮児童生徒支援員配置事業

通常学級に在籍し、特段の配慮を要する児童生徒に対し適切な支援を行うため要配慮児童生徒支援員の配置を行いました。

配置校	中央小	宮崎小	南部小	福田第二小	清水台小	柳沢小	山崎小	尾崎小	二ツ塚小	みずき小	木間ヶ瀬小	関宿中央小	計
配置人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

⑤ 要・準要保護及び特別支援学級の児童生徒への就学援助

経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、「要保護及び準要保護就学援助事業」として、学校教育における必要な援助を行いました。また、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、「特別支援教育就学奨励費補助金交付事業」として、特別支援学級への就学のための経済的な援助を行いました。

	認定者数	
	小学校	中学校
就学援助認定事業	884人	450人
特別支援教育就学奨励費補助金交付事業	118人	61人

⑥ 育英事業

経済上の理由により、大学又は専修学校（専門課程）に進学や就学が困難な方を対象に、育英資金の貸付けを行いました。

貸与人数	5人
貸与額	月額15,000円

※平成22年度より高校生への新規貸与は廃止

3 幼稚園教育

① 私立幼稚園の就園奨励費の補助事業

私立幼稚園に就園させている幼児の保護者に対し、経済的負担を軽減し、幼児教育の振興に資するため、保護者の負担能力に応じ、就園奨励費補助金を交付しました。

交付者数	1,646人
------	--------

② 公立幼稚園の在り方の検討

行政改革大綱の取組方針に基づき、公立幼稚園の保育料や私立幼稚園就園児に対する助成との関係に留意しつつ、私立幼稚園を含めた幼児教育支援の視点からの検討を進めました。

4 学校保健活動の推進

① 学校保健教育の指導・支援

各学校が計画に基づいて充実した学校保健活動を推進できるよう、県教育庁学校安全保健課や医師会、歯科医師会、薬剤師会、学校保健会、健康福祉センター（保健所）等との連絡調整を図りながら、適切な指導・支援に努めました。また、定期健康診断等においても学校医、学校歯科医及び学校と連携して円滑に実施しました。

a 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師数

学校医	学校歯科医	学校薬剤師
40人	44人	21人

b 問診票や内科健診による結核検診及び結核対策判定委員会の指導のもと精密検査受診数

小学校

項目 \ 学年	1	2	3	4	5	6	計	被患率	
								市	千葉県
問診実施者数	1,252	1,280	1,348	1,396	1,403	1,467	8,146	—	—
・問診票から要検討とした者	39	18	15	9	12	9	102	1.3%	0.7%
内科検診実施者数	1,239	1,270	1,337	1,388	1,391	1,440	8,065	99.0%	24.7%
・学校医が要検討とした者	18	1	4	0	3	1	27	0.3%	0.2%
要精密検査者数	19	3	3	3	3	3	34	0.4%	0.2%
・X線直接撮影実施者数	19	3	2	3	3	3	33	0.4%	0.2%
・ツベルクリン検査実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
・その他の検査実施数	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
要予防内服の者	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
結核の者	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%

中学校

項目 \ 学年	1	2	3	計	被患率	
					市	千葉県
問診実施者数	1,290	1,352	1,297	3,939	—	—
・問診票から要検討とした者	10	10	5	25	0.6%	0.2%
内科検診実施者数	1,273	1,289	1,254	3,816	96.9%	23.3%
・学校医が要検討とした者	1	0	1	2	0.1%	0.1%
要精密検査者数	2	4	1	7	0.2%	0.1%
・X線直接撮影実施者数	2	4	1	7	0.2%	0.1%
・ツベルクリン検査実施者数	0	0	0	0	0.0%	0.0%
・その他の検査実施数	0	0	0	0	0.0%	0.0%
要予防内服の者	0	0	0	0	0.0%	0.0%
結核の者	0	0	0	0	0.0%	0.0%

※千葉県の被患率は平成29年度のデータ

② 生活習慣病検診事業

- 生活様式の変化に伴い、小児期から生活習慣病の兆候が見られることから、その予防と健康な生活を管理していくため、以下のとおり生活習慣病予防検診を実施しました。

- 実施対象 市内の小学校4年生児童全員（希望制）及び小学校4年生の検診時に所見のあった小学校6年生の検診を希望する児童
- 検診内容 肥満度・血液検査（総コレステロール／HDLコレステロール）・血圧・尿検査
- 検診結果及び必要に応じて医師から指導を受けることを勧めた児童の割合

小学校4年生の受検者	検診における総合判定結果	医師から指導を受けることを勧めた児童の割合
	I 要医学的管理	1. 84%
	II 要経過観察	4. 83%
	III 要生活指導	9. 37%

- ・小児期における生活習慣病対策の一環として、保健指導、栄養指導、運動指導を行うサマースクールを小学4年生以上の児童とその保護者を対象に実施しました。

実 施 日	実 施 場 所	参加児童数	参加保護者数
平成30年7月26日(木)	川間公民館・川間小学校(プール)	17人	11人

③ 薬物乱用防止教育の充実

薬物乱用などの行為は児童生徒本人の心身を深く傷つけ、家庭や社会にも大きな影響を与えることを理解させるために、各学校においては、学校薬剤師、健康福祉センター、警察、麻薬・覚せい剤乱用防止センター等の各関係機関との密接な連携を図りつつ、薬物乱用防止教室等を毎年計画的に開催し、薬物乱用防止教育の充実に努めました。

	小学校	中学校	市内全体
薬物乱用防止教室実施状況(割合)	80%	100%	87.1%

④ 労働安全衛生管理体制の充実

学校教職員の安全と健康を確保するため、教育委員会は年2回、各学校の安全衛生推進者を対象に労働安全衛生連絡会議を開催し、安全衛生に関する研修を行いました。各学校では年間の衛生推進計画を作成し、計画に基づいて衛生委員会を開催しました。9月下旬には、ストレスチェックを行い、受検率は99.2%と多くの職員が受検しました。

⑤ 食育の推進

ア 食育の推進

栄養教諭・学校栄養職員の活用を図り、学校給食を通じて望ましい食事についての理解と実践への意欲向上を図りました。

また、学校給食展の開催、6月と11月の食育の日に「野田の恵みを味わう日」を市内全校で実施、さらに、1月の全国学校給食週間には、全校でオリンピック・パラリンピックにちなみ「世界の味めぐり」を実施することにより、地域に食育の取組を啓発しました。

各学校で食に関する指導の全体計画・年間計画を作成し、教育活動全体を通じて食育の推進を図りました。

食に関する指導の全体計画・年間計画作成校

小学校	20校 (100%)
中学校	11校 (100%)

イ 地産地消の推進

野田市で生産された米や野菜等(児童生徒等が農業体験した作物を含む。)を積極的に学校給食用食材として取り入れ、地場産食材への理解が深まるよう努めました。

- ・野田産特別栽培米(黒酢米・江川米)〔農協から購入〕
- ・枝豆、なす、ほうれん草、小松菜、じゃがいも、さつまいも、さといも、長ねぎ、にんじん等〔市内農家から購入〕

契約件数	9件
購入量	50,759kg

ウ 野田産米補助事業

児童生徒に郷土を理解し、興味関心を持たせるとともに農業振興を図るため野田産特別栽培米を平均週3.5回、黒酢米の発芽玄米を月2回以上使用しました。さらに、現在の給食費の中で学校給食の質と量を確保するため、学校給食米に係る費用の一部を市が補助しました。

米単価	4～9月	342円
	10～3月	362円
補助額	27,867,824円	
補助割合	54.60%	

⑥ 栄養価を確保した安全安心な給食の提供

ア 栄養価の確保

文部科学省の学校給食摂取基準を基に、施設ごとに児童生徒の身体状況等から定期的に給与栄養目標量を見直すとともに、学校給食としてふさわしい安全で幅広い食材を使用し、適切に組み合わせて献立内容の充実に努めました。

イ 衛生管理及び安全管理

栄養士及び調理員に、衛生管理研究会や野田市学校給食衛生マニュアル及び野田市学校給食異物混入防止マニュアルに基づく研修を通して、調理作業や施設設備の見直しを図りました。

また、備品の保守点検及び設備・備品の計画的な更新を行いました。

ウ 食物アレルギー対応

野田市学校給食食物アレルギー対応マニュアルにより、医師による「学校生活管理指導表」及び「食事指示書」を基に、保護者との個別面談を実施して対応を決定し、全職員の共通理解の下で安全安心な給食提供に努めました。

エ 放射性物質対応

学校給食では、より保護者の皆様の安心を得るため、市場に流通していない地場産食材及び原子力災害対策特別措置法に基づく出荷制限地域がある食材の放射性物質検査を実施し、検査の結果については市のホームページに掲載しました。

⑦ 給食費滞納の対策

給食を提供している全ての児童生徒の保護者に給食費を適切に負担していただくため、学校及びPTAと連携し、給食費滞納の解消に努めました。在籍中は、学校において手紙、電話、面談、家庭訪問等により、卒業後は教育委員会において催告書の送付、電話及び臨戸徴収により督促を行いました。また、給食費納入の意識を高めるために「給食申込書」を提出していただくとともに、児童手当受給者は、申出により児童手当の一部又は全部を学校給食費等の支払に充てることができるため、滞納者については、児童手当からの徴収制度を積極的に活用しました。

児童手当からの徴収

件数	52件
徴収額	1,667,309円

また、賄材料費の適正かつ厳格な処理・管理を行うため、野田産特別栽培米への補助による一括精算を行い、給食運営委員会において、賄材料費の執行状況を報告し確認を受けました。

指 導 課

1 土曜授業

サポートティーチャーや土曜授業アシスタント等を活用したよりきめ細かで、質の高い指導を行う中、児童生徒が土曜授業に有用感が持てるような授業内容となるよう工夫しながら、小学校 20 校、中学校 11 校において第 2 土曜日、第 4 土曜日の年間 13 回の土曜授業を実施しました。土曜授業のサポートティーチャー、特別支援学級支援員、要配慮児童生徒支援員、地域の方や大学生を支援者（アシスタント）として派遣し、複数の指導者で児童生徒の指導にあたりました。

アシスタント数（ボランティアを含む）

小学校	1 2 8 人
中学校	1 7 人
合計	1 4 5 人

2 外国籍児童・生徒、帰国児童・生徒日本語教育事業

外国籍や海外から帰国した小中学生に日本語指導を行った結果、日本語を習得し自分の意思を日本語で伝えることができるようになり、日本の生活習慣や学校生活に適用できるようになりました。

日本語指導を受けた児童生徒数

小学校	4 6 人
中学校	1 7 人
合計	6 3 人

3 国際理解教育の推進

外国語を母国語とする外国人が、ALT として各中学校の英語科や各小学校の外国語活動（英語）の授業や国際理解教育に関する学校行事に参加することにより、児童生徒が生きた英語に直接触れることができるとともに異文化に対する理解が進み、学習への興味・関心・意欲を高めることができました。

ALT 数

小学校	9 人
中学校	3 人
合計	1 2 人

4 適応指導学級

「学習の補完」「体験学習」「カウンセラー（臨床心理士）の活用」を柱に、不登校児童生徒に対して学校復帰に向けた活動を実施しました。また、平成 29 年度は新たに関宿分室を開設し不登校対策の強化を図りました。

適応指導学級利用者数	3 8 人
関宿分室利用者数	5 人
登校可能となった利用者数	1 9 人

5 教育相談

市内の幼児・児童・生徒が健やかに成長するために、不登校・集団不適應の悩み、親子関係や子育て等の悩みに対して、ひばり教育相談、巡回教育相談などにおいて専門的な教育相談を行いました。

相談員数	ひばり教育相談員	11人
	カウンセラー	1人
	スクールカウンセラー	2人
	合計	14人
ひばり教育相談	電話	33件
	面接	2,803件
	訪問	123件
巡回教育相談	学校	17校
	訪問	238件
学校支援	学校	15校
	訪問	642回
特別支援教育連携協議会		3回
特別支援教育専門家チーム	事例検討会	5回
	巡回指導	8回

6 就学相談

スクールカウンセラーやひばり教育相談、福祉・医療関係機関等との連携や協力により、児童生徒一人一人の教育的ニーズ及び本人・保護者の意向をきめ細かく把握し、計画的かつ継続的に教育支援活動を行えるよう丁寧な就学相談を行い、平成30年度は、458件の相談を受けました。

区 分	小学校	中学校
特別支援学校	51人	37人
特別支援学級	205人	102人
通級指導教室	339人	

令和元年5月1日在籍数

7 長欠児童・生徒の実態 (30日以上)

①長欠者数及び長欠率

(各年3月末日現在)

年 度		22	23	24	25	26	27	28	29	30
学 校	長欠者数 (人)	96	88	92	106	127	134	134	137	157
	長 欠 率 (%)	1.15	1.05	1.10	1.25	1.51	1.60	1.60	1.66	1.93
中学校	長欠者数 (人)	232	210	200	214	243	259	251	264	279
	長 欠 率 (%)	5.68	5.12	4.95	5.39	6.10	6.46	6.26	6.58	7.05
計	長欠者数 (人)	328	298	292	320	370	393	385	401	436

②平成30年度欠席理由別長欠者数

欠 席 理 由	小学校 (人)	中学校 (人)	計 (人)	率 (%)
病 気	76	98	174	40.0
経済的理由	0	0	0	0
不 登 校	33	164	197	45.3
そ の 他	48	16	64	14.7
合 計	157	278	435	100.0

8 学校人権教育

学校人権教育指導資料等を活用し、学校、学級の中で一人一人の存在や思いが大切にされる人権尊重の視点に立ち、自他共に大切にすること、人権意識の向上を図り、いじめの根絶、生命を大切にする教育の実践に取り組みました。

また、毎年、市内で2校を研究指定校とし、学校人権教育公開研究会等を実施しており、平成30年度は木間ヶ瀬中学校において公開研究会を実施しました。研究主題を「自他を大切にし、お互いに高め合う生徒の育成」とし、人権意識の啓発を図るとともに学校教育目標である「自学」「克己」「献身」の実現に努めました。

9 いじめ防止対策

いじめ防止対策として、市内公立中学校の全1年生の生徒を対象に「いじめ傍観者にならないための意識を高める授業」を実施するとともに、匿名で通報・相談が出来るアプリ「STOP i t (ストップイット)」を導入し、16件の相談に対応しました。

10 体力向上と望ましい生活習慣の育成

全国体力・運動能力調査等を分析し、幼児・児童・生徒の体力向上や望ましい生活習慣の育成に取り組むとともに、部活動等では部活動ガイドラインを活用して、健康に配慮した意図的・計画的な指導を行いました。

11 小中学校市内陸上競技大会

野田市の陸上競技場において市内陸上競技大会を実施し、児童生徒の体力向上に取り組みました。

小学校	6月6日(水)
中学校	6月13日(水)

12 小中学校音楽会

野田市文化会館において、10月17日(水)、18日(木)の2日間、市内小中学校の児童生徒による合唱・吹奏楽の発表会を実施しました。

13 地域との連携の推進

学校・家庭・地域の連携により、児童生徒の学力の向上や地域社会との交流に努めました。

(1) 学校支援地域本部事業・東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進

学校支援地域本部の活用によって学校・家庭・地域の連携を図りました。また、東京理科大学パートナーシップ協定の事業を推進しました。

○パートナーシップ連携事業

・特別授業

小学校	17校	水溶性の性質の単元、プログラミング授業、電磁石のしくみ、光の性質、電池のはたらき、シャボン玉の不思議など	1年生～6年生	1,466人
中学生	6校	化学変化と原子・分子、消化器官や心臓のしくみ、ロボットコンピュータの情報と制御など	1年生～3年生	687人

・研究室訪問

山崎小、みずき小の5、6年生159人が、東京理科大を訪問し、研究室の見学や大学教授達と交流しました。

・教員研修講座

東京理科大学開催の生物分野、化学分野の講座に、教員12名が参加しました。

生物分野・・・金魚の解剖

化学分野・・・実験器具の使い方と安全性

○地域教育プラットフォーム事業

各中学校区において、次の３点について地域のボランティアの方々が中心となり、児童生徒とともに活動しました。

- ①学力向上「特別授業講師派遣・図書ボランティア派遣・マナー学習」など。
- ②特色ある学校「コンサート・みこし七夕踊りパレード参加・むかし遊び体験・田植え」など。
- ③教育環境「蔵書管理・安全パトロール・植木の剪定・校舎の補修」など。

学校支援地域本部実行委員会の実施回数	2回
地域教育コーディネーター説明会及び連絡会の実施回数	5回
地域教育コーディネーターの人数	27人

14 キャリア教育実践プロジェクト

小学校6年生の職業に直接かわる体験活動、中学校2年生の職場体験学習を実施しました。

小学校6年生	清水公園ポニー牧場、川間駅、野田自動車教習所、市役所、野田特別支援学校、ふとんの長谷川、他	1,388人
中学2年生	スポーツデポ野田船形店、美容院スマイル、野田ミナトスイミングスクール、川間グリーンテニスクラブ、美容室ヴィヴァーチェ、ファッションセンターしまむら川間店、他	1,307人

15 地域人材の活用

中学校における武道指導充実のために、柔道と剣道の外部人材を活用し、各中学校に配置しました。

柔 道	3人（男1人、女2人）
剣 道	2人（男2人）

16 生物多様性自然再生の取組

自然を大切にするという心を醸成する教育の中で、生物多様性や自然保護について学びました。

（1）生物多様性学習事業

野田市内に生息する生き物について動画を撮影し、児童・生徒の生物への興味・関心を高められるようにしました。

（2）環境教育の推進（動画教材の作成）

児童・生徒にとって身近な環境を教材にするため、清水公園において撮影し、動画教材の作成をしました。

令和元年度ジャンプ アップ！『のだ教育』（野田市学校教育指導の指針）

《学校教育指導目標》

○「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラムマネジメントの確立 ○幼稚園・学校と地域が一体となり、幼保小連携や小中連携教育を基盤とした特色ある幼稚園・学校づくりの推進 ○新教育課程への円滑な移行を通して、新しい時代に必要となる資質・能力を育成する。

令和元年度重点項目

- | | | | |
|------------|------------------|---------------|-------|
| ①確かな学力の向上 | ④いじめ防止・虐待防止対策の推進 | ⑦地域との連携の推進 | ⑩業務改善 |
| ②特別支援教育の推進 | ⑤健やかな体の育成 | ⑧学校施設・設備の充実 | |
| ③豊かな心の育成 | ⑥安全安心な学校づくり | ⑨生物多様性自然再生の取組 | |

確かな学力の向上

- ①ユニバーサルデザインの視点を持った授業や主体的・対話的な深い学びをめざす授業への改善
- ②新学習指導要領への移行の取組、小学校プログラミング教育の準備
- ③小中連携教育の推進
- ④土曜授業の検証と充実
- ⑤家庭学習を含めた学習習慣の定着
- ⑥学習情報センターとしての学校図書館の積極的活用と興風図書館等との連携
- ⑦学校図書館司書の配置事業
- ⑧小学校社会科副読本の改訂



特別支援教育の推進

- ①切れ目のない体制作り、多様な学びの場の提供
- ②特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談

安全安心な学校づくり

- ①部活動ガイドラインの周知と活用
- ②部活動指導員の配置による指導の充実【新規】
- ③学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携
- ④教職員による不祥事の根絶に向けた研修の充実
- ⑤特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談・教育相談
- ⑥教育相談の充実による長欠・不登校児童生徒への働きかけ



健やかな体の育成

- ①体育科授業改善を核にした体力向上と生活習慣の育成
- ②食育の推進



学校施設・設備の充実

- ①校務支援システムの有効活用
- ②2 in 1 タブレットパソコンの有効活用【新規】
- ③学校用パソコンのセキュリティー対策の充実【新規】



業務改善

- ①学校事務支援員配置事業の活用
- ②業務改善に関する意識改革



豊かな心の育成

- ①国や郷土の伝統や文化、生物多様性を学ぶ機会の充実
- ②豊かな人間関係づくりを核にした学級経営の充実
- ③「特別の教科 道徳」の授業を要とした学校人権教育の推進

いじめ防止・虐待防止対策の推進

- ①野田市いじめ防止基本方針の周知
- ②いじめの未然防止・早期対応
- ③いじめ傍観者をなくす事業の推進
- ④匿名で相談できる体制の構築
- ⑤生徒指導の機能を重視した教育活動の推進
- ⑥虐待に対する未然防止及び早期発見・早期対応
- ⑦スクール・ロイヤーの配置 ※⑥⑦【新規】



地域との連携の推進

- ①学校支援地域本部事業・東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進
- ②キャリア教育の推進
- ③地域人材の活用
- ④コミュニティ・スクール導入に向けた準備【新規】

生物多様性自然再生の取組

- ①環境教育の推進
- ②小中学校理科副教本の活用



Ⅲ 幼児・児童及び生徒の状況等

○ 児童・生徒数及び学級数

(1) 小学校

学年 学校名	1年		2年		3年		4年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
中央小学校	3	(1) 77	3	(7) 102	4	(7) 130	4	(3) 117
宮崎小学校	3	(1) 85	3	(2) 87	3	(3) 72	3	(4) 86
東部小学校	1	(2) 24	2	(0) 46	1	(0) 35	1	(1) 32
南部小学校	4	(0) 118	4	(0) 121	4	(4) 113	4	(6) 117
北部小学校	2	(0) 60	2	(0) 62	3	(0) 100	3	(0) 83
福田第一小学校	1	(0) 4	1	(0) 16	1	(0) 15	1	(0) 12
福田第二小学校	1	(1) 2	1	(0) 14	1	(0) 10	1	(0) 13
川間小学校	1	(4) 15	1	(0) 24	1	(0) 27	1	(0) 25
清水台小学校	4	(2) 108	4	(2) 121	4	(2) 125	4	(2) 133
柳沢小学校	2	(0) 44	2	(1) 49	2	(2) 44	2	(2) 50
山崎小学校	2	(2) 57	2	(1) 52	2	(4) 66	3	(4) 85
岩木小学校	4	(3) 132	4	(3) 137	4	(3) 128	4	(6) 127
尾崎小学校	2	(2) 42	2	(0) 51	2	(2) 52	2	(1) 61
七光台小学校	2	(1) 42	2	(4) 54	2	(1) 60	2	(2) 71
二ツ塚小学校	1	(1) 35	1	(0) 24	1	(0) 33	2	(1) 40
みずき小学校	3	(0) 90	3	(0) 101	3	(0) 92	3	(0) 104
木間ヶ瀬小学校	1	(0) 23	1	(1) 31	1	(1) 29	1	(4) 23
二川小学校	2	(1) 52	2	(3) 61	2	(1) 53	2	(3) 60
関宿小学校	1	(0) 16	1	(0) 20	1	(0) 24	1	(0) 15
関宿中央小学校	2	(2) 47	2	(4) 53	2	(3) 44	2	(1) 56
合 計	42	(23) 1,073	43	(28) 1,226	44	(33) 1,252	46	(40) 1,310

※ 中央小学校、宮崎小学校、南部小学校、北部小学校、川間小学校、清水台小学校、岩木小学校、七光台小学校、

(令和元年5月1日現在)

5年		6年		合計		前年比	
学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
4	(8) 119	4	(7) 116	(6) 22	(33) 661	(0) 0	(△5) △27
3	(1) 86	3	(4) 86	(3) 18	(15) 502	(1) 0	(1) △15
2	(5) 40	2	(3) 49	(2) 9	(11) 226	(0) △2	(1) △23
4	(5) 118	4	(3) 135	(3) 24	(18) 722	(0) 0	(1) △16
3	(0) 98	2	(0) 72	(0) 15	(0) 475	(0) △1	(0) △51
1	(0) 12	1	(0) 16	(0) 6	(0) 75	(0) 0	(0) △12
0.5 ※複式学級	(0) 6	0.5 ※複式学級	(0) 6	(1) 5	(1) 51	(1) 0	(1) △8
1	(2) 31	1	(2) 36	(2) 6	(8) 158	(0) 0	(4) △22
4	(0) 121	4	(0) 132	(3) 24	(8) 740	(2) 0	(6) △16
2	(1) 44	2	(3) 39	(2) 12	(9) 270	(1) 1	(2) △11
2	(4) 72	2	(4) 58	(3) 13	(19) 390	(0) 0	(0) △6
5	(3) 156	4	(2) 136	(3) 25	(20) 816	(0) 0	(1) △12
2	(5) 57	2	(2) 65	(2) 12	(12) 328	(0) 0	(△1) △36
3	(3) 83	3	(2) 77	(2) 14	(13) 387	(0) △1	(3) △31
2	(1) 41	2	(1) 39	(1) 9	(4) 212	(0) 0	(0) △22
3	(0) 103	3	(0) 89	(0) 18	(0) 579	(0) 0	(0) 3
1	(1) 28	1	(0) 28	(2) 6	(7) 162	(△1) 0	(△5) △4
2	(3) 58	3	(1) 88	(2) 13	(12) 372	(0) △1	(△3) △35
1	(0) 27	1	(0) 26	(0) 6	(0) 128	(0) 0	(0) △7
2	(2) 55	2	(3) 70	(2) 12	(15) 325	(0) 0	(2) △13
47.5	(44) 1,355	46.5	(37) 1,363	(39) 269	(205) 7,579	(4) △4	(8) △364

二ツ塚小学校、みずき小学校、二川小学校…通級指導教室設置 () = 特別支援・外書き △ = 減

(2) 中学校

(令和元年5月1日現在)

学 年 学校名	1 年		2 年		3 年		合 計		前年比	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第 一 中 学 校	8	(1) 260	7	(5) 243	7	(1) 241	(3) 22	(12) 744	(0) 2	(△2) 56
第 二 中 学 校	3	(10) 94	3	(5) 96	4	(9) 126	(5) 10	(24) 316	(1) 0	(8) 12
東 部 中 学 校	2	(2) 53	2	(5) 49	2	(5) 53	(2) 6	(12) 155	(0) 0	(1) 7
南 部 中 学 校	9	(3) 293	7	(3) 266	8	(6) 274	(2) 24	(12) 833	(0) 0	(2) 9
北 部 中 学 校	5	(0) 171	5	(0) 161	4	(0) 143	(0) 14	(0) 475	(0) 0	(0) 3
福 田 中 学 校	2	(1) 69	2	(1) 51	3	(1) 79	(1) 7	(3) 199	(0) 0	(△1) 10
川 間 中 学 校	3	(6) 88	3	(3) 88	3	(3) 85	(2) 9	(12) 261	(△1) 0	(2) △15
岩 名 中 学 校	5	(5) 149	4	(5) 122	4	(1) 122	(2) 13	(11) 393	(0) 2	(0) 42
木間ヶ瀬中学校	3	(3) 87	3	(1) 86	3	(7) 105	(2) 9	(11) 278	(0) 0	(0) △22
二 川 中 学 校	3	(3) 88	3	(2) 73	3	(0) 81	(1) 9	(5) 242	(0) 0	(△3) △9
関 宿 中 学 校	1	(0) 20	1	(0) 24	1	(0) 17	(0) 3	(0) 61	(0)0	(0) 24
合 計	44	(39) 1,372	40	(30) 1,259	42	(33) 1,326	(20) 126	(102) 3,957	(0) 4	(7) 117

() = 特別支援・外書き △ = 減

(3) 公立幼稚園

(令和元年5月1日現在)

区 分 幼稚園名		学級数			在園者数 (人)		
		4歳児	5歳児	計	4歳児	5歳児	計
公 立	野 田	2	2	4	39	38	77
	関 宿 南 部	1	1	2	20	33	53
	関 宿 中 部	1	1	2	16	23	39
	小 計	4	4	8	75	94	169

○ 児童・生徒数の推移

(各年5月1日現在)

年 度 学校名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
中 央 小 学 校	810	809	803	777	792	758	757	742	731	734	728	726	694
宮 崎 小 学 校	530	550	540	534	541	542	540	545	545	547	540	531	517
東 部 小 学 校	367	371	346	335	330	317	305	283	282	277	254	259	237
南 部 小 学 校	882	913	902	874	850	841	838	812	777	768	763	755	740
北 部 小 学 校	219	288	341	414	450	489	540	544	559	542	552	526	475
福田第一小学校	186	154	144	131	129	107	90	98	92	93	89	87	75
福田第二小学校	74	75	78	76	82	81	78	72	63	65	58	59	52
川 間 小 学 校	282	277	271	278	258	250	239	227	223	196	196	184	166
清水台小学校	400	413	416	450	491	539	575	637	675	702	728	758	748
柳 沢 小 学 校	305	296	284	280	269	272	287	283	277	285	287	288	279
山 崎 小 学 校	428	408	400	377	392	383	391	388	393	412	415	415	409
岩 木 小 学 校	648	655	679	660	682	702	727	740	772	811	830	847	836
尾 崎 小 学 校	411	426	427	432	430	423	426	417	404	406	388	377	340
七光台小学校	510	530	504	516	494	510	502	463	474	452	453	428	400
二ツ塚小学校	278	267	270	252	273	263	277	265	273	283	247	238	216
みずき小学校	463	528	524	541	537	539	557	553	557	566	549	576	579
木間ヶ瀬小学校	401	384	378	353	328	321	309	285	251	208	189	178	169
二 川 小 学 校	552	543	517	527	493	497	504	519	500	466	447	422	384
関 宿 小 学 校	150	137	126	126	124	122	131	129	134	130	138	135	128
関宿中央小学校	474	466	439	422	430	413	402	396	403	398	356	351	340
小 学 校 計	8,370	8,490	8,389	8,355	8,375	8,369	8,475	8,398	8,385	8,341	8,207	8,140	7,784
第 一 中 学 校	699	713	698	670	699	687	681	657	659	668	693	702	756
第 二 中 学 校	337	300	314	350	362	343	325	313	323	303	340	320	340
東 部 中 学 校	178	195	211	182	174	168	173	194	186	171	150	159	167
南 部 中 学 校	841	853	878	862	883	871	856	869	879	883	861	833	845
北 部 中 学 校	331	337	353	358	383	380	388	413	433	473	459	472	475
福 田 中 学 校	353	267	257	256	223	235	229	221	204	185	205	191	202
川 間 中 学 校	265	361	345	324	316	321	318	324	305	306	288	286	273
岩 名 中 学 校	237	273	288	308	313	333	346	360	385	367	369	362	404
木間ヶ瀬中学校	412	383	388	413	388	364	334	326	326	327	327	312	289
二 川 中 学 校	320	296	297	284	299	271	257	242	239	258	254	259	247
関 宿 中 学 校	102	96	89	75	65	66	63	62	59	60	57	59	61
中 学 校 計	4,075	4,074	4,118	4,082	4,105	4,039	3,970	3,981	3,998	4,001	4,003	3,955	4,059
合 計	12,445	12,564	12,507	12,437	12,480	12,408	12,445	12,379	12,383	12,342	12,210	12,095	11,843

資料編

I 歴代教育委員名簿

年度	教 育 委 員					
	委 員 長	委 員				教 育 長
昭和 25	久 本 例 見	茂 木 七 郎	藤 井 喜 代 治	渡 野 辺 和 吉	張 替 寿 満	市 原 一 郎
26	〃	〃	〃	〃	〃	〃
27	茂 木 七 郎	戸 辺 守 章	〃	〃	池 田 遷	〃
28	〃	〃	〃	〃	〃	〃
29	茂 木 邦 吉	〃	茂 木 七 郎	〃	〃	〃
30	〃	〃	〃	〃	〃	〃
31	立 沢 晋	土 田 正 道	茂 木 克 己		張 替 寿 満	〃
32	〃	〃	〃		都 部 道 三 郎	〃
33	〃	大 野 弘 英	〃		〃	〃
34	〃	〃	〃		〃	〃
35	〃	〃	〃		神 崎 邦 治	石 毛 敏 治
36	〃	〃	〃		〃	〃
37	〃	〃	〃		〃	〃
38	〃	〃	〃		〃	〃
39	〃	〃	〃		〃	〃
40	神 崎 邦 治	〃	〃		立 沢 晋	〃
41	〃	飯 田 武 雄	〃		鈴 木 博	〃
42	〃	〃	〃		〃	〃
43	〃	〃	〃		〃	〃
44	〃	〃	〃		〃	〃
45	〃	〃	〃		〃	黒 川 忠
46	〃	戸 辺 健 夫	〃		〃	〃
47	〃	〃	〃		〃	〃
48	〃	〃	〃		〃	〃
49	〃	〃	〃		〃	〃
50	〃	岡 野 米 司	〃		〃	〃
51	岡 野 米 司	神 崎 邦 治	〃		〃	〃
52	〃	〃	〃		〃	〃
53	〃	〃	〃		〃	〃
54	〃	〃	〃		〃	〃
55	〃	〃	茂 木 僖 朗		〃	〃
56	〃	〃	〃		〃	〃
57	〃	〃	〃		〃	〃
58	神 崎 邦 治	荒 川 喜 男	〃		〃	〃
59	〃	〃	〃		〃	戸 邊 慶 成
60	茂 木 僖 朗	〃	榎 田 廸 子		〃	〃
61	〃	〃	〃		〃	〃
62	〃	〃	〃		〃	〃
63	荒 川 喜 男	茂 木 僖 朗	〃		〃	〃
平成 元	〃	〃	〃		岡 田 功	〃
2	〃	〃	〃		〃	〃

年度	教 育 委 員				
	委 員 長	委 員			教 育 長
3	荒 川 喜 男	茂 木 僖 朗	梶 田 廼 子	岡 田 功	戸 邊 慶 成
4	〃	〃	〃	〃	黒 川 浩
5	〃	〃	〃	〃	〃
6	〃	〃	〃	〃	〃
7	倉 持 治	〃	〃	〃	〃
8	〃	茂 木 七 郎 治 (襲名)	〃	〃	〃
9	〃	〃	〃	〃	〃
10	〃	〃	〃	〃	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	永 瀬 好 邦 佐 藤 茂	〃	〃	〃	永 瀬 好 邦
13	〃	〃	〃	〃	〃
14	〃	〃	岡 本 茂	山 口 仁 美	〃
15	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	〃	〃	〃	宮 内 好 雄
17	宮 田 弘	〃	〃	〃	〃
18	〃	〃	〃	〃	〃
19	〃	〃	伊 藤 稔	〃	〃
20	〃	飯 田 芳 彦	〃	〃	〃
21	高 橋 保	〃	〃	〃	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	下 岡 有 希 子
26	〃	〃	〃	永 瀬 大	〃

平成27年4月教育委員会制度の改革

年度	教 育 長	教 育 委 員			
		教育長職務代理者			
27	東 條 三 枝 子	高 橋 保	飯 田 芳 彦	伊 藤 稔	永 瀬 大
28	〃	〃	〃	〃	〃
29	〃	〃	〃	〃	〃
30	佐 藤 裕	〃	〃	〃	〃
令和元	〃	〃	〃	〃	〃

I - 2 歴代教育委員名簿（旧関宿町）

年度	教 育 委 員				
昭和 3 1	戸 塚 静 次	千久田 豊吉	須賀 又四郎	◎奥 原 謹 爾	遠 藤 駒 次
3 2	知 久 武 雄	〃	〃	◎ 〃	〃
3 3	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
3 4	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
3 5	〃	大 井 武 夫	〃	◎ 〃	〃
3 6	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
3 7	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
3 8	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
3 9	〃	小 林 一 雄	〃	◎ 〃	〃
4 0	〃	〃	〃	◎ 〃	〃
4 1	〃	〃	〃	◎ 〃	吉 澤 實
4 2	〃	〃	〃	〃	◎ 〃
4 3	〃	〃	〃	○ 〃	◎ 〃
4 4	〃	○ 〃	〃	〃	◎ 〃
4 5	〃	〃	○ 〃	〃	◎ 〃
4 6	〃	〃	○ 〃	〃	◎ 〃
4 7	○ 〃	〃	中澤 富寿雄	高 島 嘉 輔	◎ 〃
4 8	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
4 9	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
5 0	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
5 1	○ 〃	古 橋 富 郎	〃	大 島 寛 禪	◎ 〃
5 2	○ 〃	岡 野 松 衛	〃	〃	◎ 〃
5 3	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
5 4	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
5 5	○ 〃	糸 賀 重 衛	深 栖 唯 定	〃	◎ 〃
5 6	林 保	〃	〃	○ 〃	◎ 〃
5 7	〃	〃	〃	○ 〃	◎ 〃
5 8	〃	〃	〃	○ 〃	◎ 〃
5 9	〃	○ 〃	〃	飯 塚 隆 明	◎ 〃
6 0	〃	◎ 〃	〃	〃	〃
6 1	〃	◎ 〃	〃	〃	箱 森 繁 夫
6 2	〃	◎ 〃	〃	大 野 要 修	〃
6 3	川 崎 忠 夫	◎吉澤 庸之進	〃	〃	〃
平成 元	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
2	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
3	〃	◎ 〃	〃	〃	○ 〃
4	知 久 浩	◎ 〃	倉 持 澄 江	○早川 敏 弘	〃
5	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	堀 井 孝 悦
6	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
7	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	田 中 經 郎
8	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
9	飯 塚 熙	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
1 0	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
1 1	〃	◎ 〃	〃	○ 〃	〃
1 2	○ 〃	◎ 〃	荒 井 文 子	中 村 桂 一	◎ 〃
1 3	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
1 4	○ 〃	〃	〃	〃	◎ 〃
1 5	〃	〃	〃	〃	◎ 〃

○ 委員長 ◎ 教育長

Ⅱ 市議会文教福祉委員

注 各委員名簿とも令和元年8月1日現在で作成

氏 名	備 考
染 谷 信 一	委員長
中 村 あや子	副委員長
池 田 利 秋	
織 田 真 理	
平 井 正 一	
竹 内 美 穂	
小 倉 良 夫	

Ⅲ 附属機関委員

1 通学区域審議会

(平成 30. 8. 1～令和 2. 7. 31)

氏 名	備 考
山 形 かつ江	学識経験者（中央地区）
栗 原 和 史	学識経験者（東部地区）
海老原 偉 夫	学識経験者（南部地区）
藤 井 愛 子	学識経験者（北部地区）
須 賀 昭 徳	学識経験者（福田地区）
岡 田 壽	学識経験者（川間地区）
千 葉 久 美	学識経験者（木間ヶ瀬地区）
飯 野 きみ子	学識経験者（二川地区）
杉 本 博	学識経験者（関宿地区）
亀 崎 敬 子	学識経験者（清水台小評議員）
栗 根 静 江	学識経験者（元みずき小 PTA 会長）
芝 崎 好 伸	校長及び職員の代表（小学校長）
岡 田 宏 之	校長及び職員の代表（中学校長）
菅 野 秀 幸	保護者の代表（七光台小 PTA）
白 石 卓 秀	保護者の代表（川間小 PTA）
佐 藤 眞 平	行政機関の職員（建設局長）
中 沢 哲 夫	行政機関の職員（企画財政部長）

[学校教育課]

2 教育支援委員会

(平成 30. 10. 1～令和 2. 9. 30)

氏 名	備 考
新 村 ヨシオ	医師（江戸川病院長）
岡 田 一 芳	医師（岡田小児科医院長）
永 瀬 大	医師（ながせ耳鼻咽喉科院長）

新 井 嘉代子	小学校長及び中学校長 （東部小学校長）
桑 原 伸 幸	小学校長及び中学校長 （東部中学校長）
西 村 昭 男	小学校長及び中学校長 （千葉県立野田特別支援学校長）
内 田 光 恵	小学校長及び中学校長 （野田幼稚園長）
門 倉 美 紀	教諭及び養護教諭 （関宿中央小学校教諭）
相 島 有 美	教諭及び養護教諭 （南部中学校教諭）
下 川 路 子	教諭及び養護教諭 （中央小学校養護教諭）
吉 田 利 恵	教諭及び養護教諭 （野田特別支援学校教諭）
福 永 彩 乃	関係行政機関の職員 （柏児童相談所診断指導課長）
金 城 和 子	福祉関係団体の職員 （のだネットコーディネーター）
池 田 亜由美	保健福祉部の職員 （保健センター子ども支援室長）
長 妻 美 孝	教育委員会事務局の職員 （学校教育部長）

[指導課]

3 学校給食運営委員会

(令和元. 7. 1～令和 2. 6. 30)

氏 名	備 考
野 瀬 今日子	学校の PTA を代表する者（中央小）
中 山 武 史	学校の PTA を代表する者（宮崎小）
笠 見 桂 子	学校の PTA を代表する者（東部小）
蔵 林 優 衣	学校の PTA を代表する者（南部小）
山 本 絵 美	学校の PTA を代表する者（北部小）
石 川 紘 子	学校の PTA を代表する者（福一小）
山 下 利 佳	学校の PTA を代表する者（福二小）
齋 藤 有希子	学校の PTA を代表する者（川間小）

浅井理恵	学校のPTAを代表する者(清水台小)
岩澤歩	学校のPTAを代表する者(柳沢小)
鶴岡みゆき	学校のPTAを代表する者(山崎小)
森山佐知子	学校のPTAを代表する者(岩木小)
内山ふくえ	学校のPTAを代表する者(尾崎小)
伊藤緑	学校のPTAを代表する者(七光台小)
澤田志保	学校のPTAを代表する者(二ツ塚小)
佐藤美智子	学校のPTAを代表する者(みずき小)
小沼望	学校のPTAを代表する者(木間ヶ瀬小)
大平真美	学校のPTAを代表する者(二川小)
小野塚香織	学校のPTAを代表する者(関宿小)
南信悟	学校のPTAを代表する者(関宿中央小)
植田亜貴子	学校のPTAを代表する者(第一中)
関根麻紀	学校のPTAを代表する者(第二中)
藤井香	学校のPTAを代表する者(東部中)
織田真弓	学校のPTAを代表する者(南部中)
大塚千穂	学校のPTAを代表する者(北部中)
加藤絵里	学校のPTAを代表する者(福田中)
川島ゆかり	学校のPTAを代表する者(川間中)
関根孝一	学校のPTAを代表する者(岩名中)
大山美和	学校のPTAを代表する者(木間ヶ瀬中)
石渡佐和子	学校のPTAを代表する者(二川中)
金井尚子	学校のPTAを代表する者(関宿中)
山崎美香	学校のPTAを代表する者(関南幼)
北沢絵里	学校のPTAを代表する者(関中幼)
長妻美孝	学校教育部長

[学校教育課]

4 結核対策委員会

(令和元. 5. 1. ～令和元. 10. 31)

氏名	備考
松本良二	野田保健所長
金本秀之	結核の専門医
山内俊忠	結核の専門医
畑野秀樹	学校医を代表する者
岡田一芳	社団法人野田市医師会代表
清水龍哉	野田保健所結核担当者
遠藤恵美子	学校長を代表する者
古矢浩祥	学校長を代表する者
石崎有里	保健主事を代表する者
小泉夕子	保健主事を代表する者

荒川千晶	養護教諭を代表する者
武田美幸	養護教諭を代表する者
根本ま衣	養護教諭を代表する者
長妻美孝	学校教育部長
船橋高志	学校教育課長

[学校教育課]

5 生涯学習審議会

(令和元. 7. 1～令和 3. 6. 30)

氏名	備考
梅澤一久	学校教育の関係者(小中学校長会)
河内賀子	社会教育の関係者(野田美術会)
佐藤秀夫	社会教育の関係者(公益財団法人興風会)
茂呂嘉男	社会教育の関係者(文化団体協議会)
横川しげ子	社会教育の関係者(女性団体連絡協議会)
戸張泰	家庭教育の向上に資する活動を行う者(子ども会育成連絡協議会)
鈴木昭夫	学識経験のある者(元社会教育委員委員長)
高井千鶴	学識経験のある者(千葉県スクールカウンセラー・アドバイザー)
高倉明実	公民館長が推薦する者(中央公民館)
石井佐喜子	公民館長が推薦する者(東部公民館)
松川豊	公民館長が推薦する者(南部梅郷公民館)
山田喜美子	公民館長が推薦する者(北部公民館)
染谷渉	公民館長が推薦する者(川間公民館)
山崎廣司	公民館長が推薦する者(福田公民館)
芝田榮太郎	公民館長が推薦する者(関宿中央公民館)
林正子	公民館長が推薦する者(関宿公民館)
小林美うみ	公民館長が推薦する者(二川公民館)
鷺尾真由美	公民館長が推薦する者(木間ヶ瀬公民館)
近田孝夫	公募に応じた市民
近藤千恵子	公募に応じた市民

[生涯学習課]

6 文化財保護審議会

(平成 30. 11. 1～令和 4. 10. 31)

氏名	備考
石田年子	文化財に関する学識者(有形民俗)
大野要修	文化財に関する学識者(歴史資料)
川根正教	文化財に関する学識者(考古、博物館、醸造)

下津谷 達 男	文化財に関する学識者（考古）
高 梨 兵左衛門	文化財に関する学識者（普及活用）
日 塔 和 彦	文化財に関する学識者（建造物）
萩 原 法 子	文化財に関する学識者（無形民俗）

[生涯学習課]

7 図書館協議会

(令和元.6.1～令和3.5.31)

氏 名	備 考
塩 入 千 裕	学校教育の関係者 (小中学校長会)
土 屋 徳 郎	学校教育の関係者 (千葉県立清水高等学校)
石 原 和 子	社会教育の関係者 (女性団体連絡協議会)
筒 井 圭 子	社会教育の関係者 (おはなしパレット北)
村 越 健 志	社会教育の関係者 (公益財団法人興風会)
山 田 喜美子	社会教育の関係者 (文化団体協議会)
横 川 しげ子	社会教育の関係者 (生涯学習審議会)
富 田 智 子	家庭教育の向上に資する活動を行う 者(社会教育指導員)
河 合 章 男	学識経験のある者(修士(図書館情 報学)、博士(情報学))
小 林 幸 男	学識経験のある者 (元野田市保健福祉部長)
野 口 徳 子	公募に応じた市民
山 口 理	公募に応じた市民

[興風図書館]

8 青少年問題協議会

(平成30.8.1～令和2.7.31)

氏 名	備 考
佐 藤 裕	青少年関係行政機関の職員 (教育長)
長 妻 美 孝	青少年関係行政機関の職員 (学校教育部長)
畑 谷 武 史	青少年関係行政機関の職員 (小学校の校長及び教員の代表)
古 矢 浩 祥	青少年関係行政機関の職員 (中学校の校長及び教員の代表)
土 屋 徳 郎	青少年関係行政機関の職員 (高等学校長の代表)
末 吉 敏 和	青少年関係行政機関の職員 (野田警察署長)
松 本 良 二	青少年関係行政機関の職員 (野田保健所長)
二 瓶 一 嗣	青少年関係行政機関の職員 (柏児童相談所長)
山 本 由紀子	青少年関係行政機関の職員 (松戸職業安定所野田出張所)
飯 塚 祐 子	青少年関係団体を代表する者 (子ども会育成連絡協議会)
瀬 能 千恵子	青少年関係団体を代表する者 (社会福祉協議会)

渡 辺 亮	青少年関係団体を代表する者 (自治会連合会)
大 塚 恵	青少年関係団体を代表する者 (青少年相談員連絡協議会)
加 藤 重 雄	青少年関係団体を代表する者 (青少年補導員連絡協議会)
白 井 英 雄	青少年関係団体を代表する者 (体育協会)
横 川 しげ子	青少年関係団体を代表する者 (女性団体連絡協議会)
横 川 涼 子	青少年関係団体を代表する者 (小中学校PTA連絡協議会)
杉 本 洋 子	青少年関係団体を代表する者 (文化団体連絡協議会)
高 橋 保	学識経験者
佐 藤 秀 夫	学識経験者
鈴 木 洋 子	学識経験者
石 川 和 重	学識経験者
立 澤 英 子	公募に応じた市民
武 田 隆 子	公募に応じた市民

[青少年課]

9 文化センター運営審議会

(平成30.9.1～令和2.8.31)

氏 名	備 考
有 賀 ヒメ子	関係団体を代表する者 (関宿商工会)
石 原 和 子	関係団体を代表する者 (女性団体連絡協議会)
沖 田 多恵子	関係団体を代表する者 (社会福祉協議会)
工 藤 達	関係団体を代表する者 (勤労青少年ホーム)
久 保 周 平	関係団体を代表する者 (文化団体協議会)
清 水 拓 司	関係団体を代表する者 (自治会連合会)
須賀田 貞 彦	関係団体を代表する者 (いきいきクラブ連合会)
染 谷 智 子	関係団体を代表する者 (子ども会育成連絡協議会)
田 口 哲 規	関係団体を代表する者 (連合千葉 野田・流山地区連絡会)
野 口 恭 子	関係団体を代表する者 (野田商工会議所)
山 本 由紀子	関係行政機関の職員 (松戸公共職業安定所野田出張所)
佐 藤 文 則	学識経験者(公益財団法人興風会)
武 井 信 一	学識経験者(市内県立高等学校)
中 村 悦 子	学識経験者(小中学校長会)
田 中 浩 之	公募に応じた市民
成 瀬 猛	公募に応じた市民

[生涯学習課]

Ⅳ 学校教育関係名簿

(1) 校長会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	市 原 智	二川小学校	7196-0074
副 会 長	千 葉 均 一	南部中学校	7122-2508

(2) 教頭会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	渡 部 英 治	福田第一小学校	7138-2109
副 会 長	町 田 常 雄	木間ヶ瀬中学校	7198-0218
	梅 建	関宿小学校	7196-0112
	廣 瀬 純 也	第一中学校	7122-5524
	小松崎 早 苗	二ツ塚小学校	7138-1677

(3) 野田市教育研究会運営委員会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	小 松 崎 明	中央小学校	7122-2116
副 会 長	松 浦 正 典	尾崎小学校	7129-8166
〃	飯 森 淳	関宿中学校	7196-0113
運営委員教頭会	小 川 恵 美	中央小学校	7122-2116
〃	井 田 裕	南部中学校	7122-2508
〃	小 山 隆 央	七光台小学校	7127-1712
教務主任部会	松 林 裕 也	福田第二小学校	7138-0355
研究主任部会	小 嶋 明日香	七光台小学校	7127-1712
事 務 局 長	小 川 恵 美	中央小学校	7122-2116
会 計	植 竹 里 美	中央小学校	7122-2116
会 計 監 査	梅 澤 一 久	みずき小学校	7121-4311
〃	小松崎 早 苗	二ツ塚小学校	7138-1677

(4) 野田市学校保健会役員名簿

役 職	所 属	氏 名
会 長	医 師 会 代 表	岡 田 一 芳
副 会 長	医 師 会 理 事	畑 野 秀 樹
	歯 科 医 師 会 会 長	濱 島 良 文
	薬 剤 師 会 会 長	秋 田 茂
	小 中 学 校 長 会 会 長	市 原 智
理 事	歯 科 医 師 会 理 事	過 能 博 之
	医 師 会 代 表	永 瀬 大
	医 師 会 代 表	荒 山 隆
	薬 剤 師 会 代 表	島 田 圭 祐
	野 田 保 健 所 長	松 本 良 二
	高 等 学 校 長 代 表	武 井 信 一
	小 中 学 校 長 会 副 会 長	千 葉 均 一
	保 健 主 事 代 表	石 崎 有 里
	養 護 教 諭 代 表	荒 川 千 晶
	公 立 幼 稚 園 長 代 表	内 田 光 恵
	私 立 幼 稚 園 長 代 表	茂 木 寿美子
	保 健 セ ン タ ー 長	中 代 英 夫
	学 校 教 育 部 長	長 妻 美 孝
	学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	宮 崎 英 雄
	関宿学校給食センター所長	宮 崎 英 雄
監 事	医 師 会	鈴 木 隆 一
	校 長 会	竹 澤 豊 則

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

(平成 31. 4. 1～令和 2. 3. 31)

幼・小・中学校	内科医	眼科医	耳鼻科医	歯科医	薬剤師
中 央 小 学 校	小澤 克之助 鈴木 英夫	市岡 弘光	夜久 有滋	染谷 邦男 渡邊 昭	島田 恭光
宮 崎 小 学 校	杉崎 賢三 三枝 誠一郎	市岡 弘光	夜久 有滋	過能 博之 木澤 英孝	荒木田 賢市
東 部 小 学 校	小島 昌也	齊藤 弘明	夜久 有滋	山崎 裕也	寒河江 隆
南 部 小 学 校	山口 仁美 山川 一夫 畑野 秀樹	川嶋 尚平	中村 泰介	林 亨二 今関 時男 長谷川志乃ぶ	松田 眞一
北 部 小 学 校	山縣 仁 荒井 政光	齊藤 弘明	永瀬 大	山本 園子 山本 英三	中村 裕
福 田 第 一 小 学 校	新村 與平	川嶋 尚平	夜久 有滋	中林 隆	峯村 ふみ子
福 田 第 二 小 学 校	新村 與平	齊藤 弘明	夜久 有滋	種村 伴子	西村 光子
川 間 小 学 校	豊泉 茂	久米 正雄	永瀬 大	秋山 明彦	西村 光子
清 水 台 小 学 校	荒山 隆 岡田 安郎 三枝 誠一郎	市岡 弘光	夜久 有滋	北岡 啓則 宮本 芳美 八木 基彰	寒河江 隆
柳 沢 小 学 校	江 修博	齊藤 弘明	夜久 有滋	横田 和夫	中村 裕
山 崎 小 学 校	門倉 正樹 谷口 勲	川嶋 尚平	永瀬 大	大西 克昭 忍足 剛	島田ゆかり
岩 木 小 学 校	岡田 一芳 豊泉 茂 岡田 安郎	久米 正雄	富田 亜紀子	吉田 二良 玉木 肇 手島 英貴	飯塚 克夫
尾 崎 小 学 校	内田 芳信	久米 正雄	永瀬 大	牧 寿次	伊藤 篤史
七 光 台 小 学 校	荒山 隆 小島 昌也	齊藤 弘明	永瀬 大	馬島 敦 土田 隆司	島田 圭祐
二 ツ 塚 小 学 校	仲田 房蔵	川嶋 尚平	夜久 有滋	連記 雅伸	峯村 ふみ子
み ず き 小 学 校	畑野 秀樹 小澤 克之助	市岡 弘光	中村 泰介	今関 時男 李 永兌	松田 眞一
木 間 ケ 瀬 小 学 校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
二 川 小 学 校	青木 道夫 金本 秀之	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾 大原 郁輝	稲富 佐斗子
関 宿 小 学 校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	守川 巧	関谷 秀
関 宿 中 央 小 学 校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	藤本 知之	小沼 恵一
第 一 中 学 校	荒井 政光 鈴木 隆一 長澤 芳哉	市岡 弘光	中村 泰介	魚井 達弘 染谷 邦男 木澤 英孝	秋田 茂
第 二 中 学 校	門倉 茂樹	市岡 弘光	中村 泰介	渡邊 智実	市川 裕幸
東 部 中 学 校	山下 加美	齊藤 弘明	永瀬 大	戸辺 修	武智 環
南 部 中 学 校	鈴木 英夫 大野 義一朗 小島 昌也	川嶋 尚平	中村 泰介	山崎 安一 井谷 秀人 井上 照夫	武智 環
北 部 中 学 校	内田 芳信 金本 秀之	齊藤 弘明	中村 泰介	戸邊 武一 種村 伴子	島田 圭祐
福 田 中 学 校	新村 與平	川嶋 尚平	永瀬 大	濱島 良文	片桐 吉隆
川 間 中 学 校	太田 八千穂	久米 正雄	永瀬 大	草間 博	大西 かおり
岩 名 中 学 校	中本 雅久 長澤 芳哉	久米 正雄	中村 泰介	八木 基彰 藤本 知之	飯塚 克夫
木 間 ケ 瀬 中 学 校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	玉木 肇	稲富 佐斗子
二 川 中 学 校	青木 道夫	森田 一之	永瀬 大	甲斐 拓也	稲富 佐斗子
関 宿 中 学 校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	西村 卓也	篠原 剛
野 田 幼 稚 園	岡田 一芳	市岡 弘光	夜久 有滋	松永 詳子	秋田 晴海
関 宿 南 部 幼 稚 園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
関 宿 中 部 幼 稚 園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾	稲富 佐斗子

V 生涯学習関係名簿

(1) 野田市青少年補導員

ブロック		氏 名
中央 I ブロック	清水台小学校区	平井 優太郎
	〃	齋藤 啓助
	〃	木村 欽一
	柳沢小学校区	野嶋 瑛介
	〃	成松 亮太
	〃	本田 英雄
	第一中学校区	松崎 靖英
	〃	田中 千鶴
	〃	飛島 さなえ
	清水高校	高畠 敦史
	〃	中嶋 雄樹
	〃	渡邊 ちあき
	青少年相談員	大滝 幸吾
中央 II ブロック	中央小学校区	米田 創
	〃	中村 英樹
	〃	吉川 康博
	宮崎小学校区	張替 武道
	〃	高井 成子
	〃	豊倉 慶子
	第二中学校区	杉本 健太郎
	〃	東田 和子
	〃	倉持 和巳
	あずさ第一高校	平澤 由美子
	野田鎌田学園	西田 隼人
	〃	市川 哲也
	青少年相談員	金野 康規
東 部 ブ ロ ッ ク	東部小学校区	寺田 勝弘
	〃	石川 正己
	〃	植竹 隆裕
	東部中学校区	寺島 慶人
	〃	佐藤 信江
	〃	小林 巖
	青少年相談員	石島 茂
南 部 ブ ロ ッ ク	南部小学校区	岩渕 明
	〃	山口 勉司
	〃	西山 翔馬
	山崎小学校区	森岡 哲夫
	〃	佐々木 美佳
	〃	高橋 真紀
	みずき小学校区	大塚 康弘

ブロック		氏 名
南 部 ブ ロ ッ ク	みずき小学校区	朽名 正樹
	〃	田口 英機
	南部中学校区	岩瀬 仁
	〃	橋本 みゆき
	〃	大塚 啓二
	青少年相談員	柴田 万砂美
北 部 ブ ロ ッ ク	北部小学校区	田代 幸之輔
	〃	八代 充
	〃	角田 行男
	岩木小学校区	松本 真由美
	〃	藤村 崇
	〃	佐藤 裕太
	七光台小学校区	中澤 正貴
	〃	張替 敏弘
	〃	関根 弘幸
	北部中学校区	鈴木 明憲
	〃	田中 敬二
	〃	花田 良子
	岩名中学校区	加瀬 明
	〃	末益 洋
	〃	加藤 重雄
川 間 ブ ロ ッ ク	野田中央高校	村越 一輝
	〃	千葉 文美
	〃	蛭間 健太
	青少年相談員	諏訪 徹也
	川間小学校区	佐々木 美香
	〃	山縣 和恵
	〃	永村 賢一
	尾崎小学校区	寺田 明浩
	〃	麻生 和恵
	〃	小川 香奈
川 間 ブ ロ ッ ク	川間中学校区	西山 隆
	〃	矢澤 忠幸
	〃	山崎 勝
	西武台千葉高校	山口 純
	〃	横張 政典
	〃	渡邊 洋吉
	青少年相談員	飯塚 健一

(令和元. 6. 1～令和 3. 5. 31)

ブロック		氏 名
福 田 ブ ロ ッ ク	福田第一小学校区	川上 智弘
	〃	中村 大
	〃	志田 隆浩
	福田第二小学校区	宇田川 千代美
	〃	富山 ゆかり
	〃	ウィルデン 明子
	二ツ塚小学校区	中田 智洋
	〃	瀬田 由香
	〃	川崎 裕子
	福田中学校区	石田 将史
木 間 ケ 瀬 ブ ロ ッ ク	〃	今村 琴美
	〃	大竹 めぐみ
	青少年相談員	小島 克己
	木間ヶ瀬小学校区	山田 由香里
	〃	嶋田 和美
	〃	安武 亨
	木間ヶ瀬中学校区	神田 隆弘
	〃	北村 真理子
	〃	船越 直人
	関宿中央小学校区	鈴木 康生
二 川 ・ 関 宿 ブ ロ ッ ク	〃	加本 美香
	〃	荒井 貴大
	関宿高校	小柳 政博
	〃	王 振洪
	〃	小川 清彦
	青少年相談員	増田 武士
	二川小学校区	江澤 裕聡
	〃	大西 一雄
	〃	高木 勝
	二川中学校区	千野 一恵
二 川 ・ 関 宿 ブ ロ ッ ク	〃	石渡 佐和子
	〃	濱田 俊
	関宿小学校区	今泉 誠佑
	〃	田中 聡
	〃	水澤 智恵美
	関宿中学校区	大熊 聡子
	〃	佐藤 清美
	〃	松川 恵美
	青少年相談員	大野 寛師
	〃	竹内 建一

(2) 野田市青少年相談員

(平成31.4.1～令和3.3.31)

地域名	氏 名	地域名	氏 名	地域名	氏 名
中央Ⅰ地域	小 林 幸 枝	南部地域	大 塚 恵	福田地域	田 中 智
	小 林 亮		田 口 英 機		荒 木 大 輔
	瀬 谷 由 香		石 塚 麻紀子		大 塚 伸 江
	飛 島 さなえ		大 塚 康 弘		小 島 克 己
	中 山 武 史		齋 藤 香 織		豊 田 潔
	長谷川 英 則		田 代 武 志		久保寺 淳 子
	大 滝 幸 吾		武 藤 利恵子		荒 巻 小百合
	中 川 重 敏		山 口 勉 司		佐 藤 正 則
	細 井 利 樹		柴 田 万砂美		瀧 澤 幸 恵
	中 島 紀 子		中 村 美和子		中 島 まき子
	金剛寺 弘 之		待 山 弘		
	坂 巻 征 和		大 塚 啓 二		
	齋 藤 博 史		會 沢 美 香		
	豊 田 友 紀				
中央Ⅱ地域	染 谷 崇 幸	北部地域	政 田 和 宏	関宿地域	村 松 勝
	中 山 賢 一		平 塚 和 義		平 岡 徳 丈
	古 谷 可 生		金 井 伸 弥		会 田 裕 也
	松 田 賢一郎		諏 訪 徹 也		大 野 寛 師
	染 谷 義 孝		成 田 隆		竹 内 建 一
	加 藤 健 一		張 替 敏 弘		服 部 弘 幸
	金 野 康 規		遠 藤 浩 幸		瀧 川 雅 子
	土 屋 由香里		岡 部 成 行		大 竹 寿 明
	宮 原 健		村 上 知 美		田 村 観 依
	田 中 暁 子		逆 井 義 博		千 葉 亜希子
			栗 原 基 起		猪 瀬 剛
			白 石 奈緒子		野 村 等
			中 野 茜		森 山 悟
					荒 井 貴 大
東部地域	石 島 茂	川間地域	石 塚 則 行		増 田 武 士
	市 川 隆 敬		永 井 豊 和		鈴 木 正 勝
	坂 齊 茂 明		瀬 能 英 男		定 兼 久 美
	中 村 浩 二		飯 塚 健 一		本 田 恵 美
	谷 津 和 紀		土志田 憲 正		林 千 明
	金 子 厚		内 田 幸 治		渡 辺 好 彦
	竹 内 修 一		成 吉 教 子		
	園 田 憲 明		室 岡 美代子		
	染 谷 朱 実		高 山 新 吾		
	平 山 世志人		遊 津 弘 子		

Ⅵ 文化財一覧

(1) 指定文化財

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
国指定	S. 31	特 別 天 然 記 念 物	コウノトリ	地域を定めず (こうのとりのもり)	野田市 (管理者) H 24 飼育開始	午前 10:00～正午・ 午後 1:00～3:00 開館 月曜日(祝日と重なった場合 は翌日)、年末年始休館
	S. 44	重 要 文 化 財	旧花野井家住宅	清水 902	野田市	午前 9:00～午後 4:00 開館 月・火・水曜日(祝日と重なっ た場合は開館)、年末年始休館
	S. 51	史跡	山崎貝塚	山崎貝塚町 26-4 ほか	野田市、個人	公園として整備 標柱設置
	H. 7					
	H. 13	名勝	高梨氏庭園	上花輪 507 ほか	(公財)高梨本家	公開 解説板
	H. 21					
県指定	S. 11	史跡	野田貝塚	清水 551-1	(株)千秋社	標柱設置
	S. 41	無形 民俗	野田のぼっばか獅子舞	清水 669	バツバカ獅子舞保存会	7 月 24 日行事 解説板 標柱設置
	S. 52	有形	木造伝親鸞聖人坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
	S. 53	有形	木造阿彌陀如来坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
	S. 57	有形	絹本着色釈迦涅槃図	下三ケ尾 545	(宗)普門寺	2 月 11 日公開 解説板 標柱設置
	H. 5	無形 民俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存会	野田三ヶ町の夏祭り中日に実 施 解説板
	H. 16	有形	愛宕神社本殿	野田 725-1	(宗)愛宕神社	常時公開
	H. 21	有形	刺繍釈迦涅槃図	東金野井 1192-1	(宗)清泰寺	5 月 8 日公開 解説板
	H. 31	有形 民俗	三ツ堀のどろ祭用具及び関連資料	三ツ堀 146 (香取神 社)	三ツ堀香取神社氏子	非公開
市指定	S. 44	史跡	中根八幡前遺跡	中根新田 140-53	野田市	解説板
	S. 44	有形 民俗	算額	清水 914	(宗)金乗院	標柱設置 解説板
	S. 44	有形 民俗	野田醤油醸造の図	(郷土博物館)	キッコーマン(株)	午前 9:00～午後 5:00 開館 火曜日 (祝日と重なる日を除 く)、年末年始休館
	S. 44	有形 民俗	醤油醸造絵馬	(郷土博物館)	(宗)愛宕神社	午前 9:00～午後 5:00 開館 火曜日 (祝日と重なる日を除 く)、年末年始休館
	S. 46	史跡	野田の醤油発祥地	野田 688-10	キッコーマン(株)・個人	解説板
	S. 46	有形	野田町絵図	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有形	天正文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有形	岡部文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 54	無形 民俗	下根獅子舞・棒剣術	木間ヶ瀬	下根獅子舞保存会	3 年に一度、11 月 23 日行事 解説板
	S. 55	無形 民俗	武者土囃子	木間ヶ瀬	武者土囃子保存会	海の日行事 解説板
	H. 2	有形	野田町刻銘地藏供養塔	野田 726	(宗)西光院	常時公開 解説板
	H. 2	有形	天正 18 年銘文船形八幡懸仏	船形 2280	(宗)八幡神社	非公開 標柱設置
	H. 2	有形	閻魔大王像	下三ケ尾 545	(宗)普門寺	常時公開 標柱設置 解説板
	H. 2	有形	永享 5 年弥陀種子板碑	野田 726	(宗)西光院	常時公開 標柱設置
	H. 2	有形	須賀神社猿田彦神	野田 31-1	(宗)須賀神社	常時公開 標柱設置
	H. 2	有形	太子堂句額	上花輪 1358	(宗)長命寺	非公開 (事前了解なら可) 標柱設置 解説板
	H. 7	史跡	岩名古墳	岩名 326-1 ほか	野田市、個人	古墳公園として常時公開 解説板 標柱設置

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
市指定	H. 11	史跡	関宿城跡	関宿町 230-1 ほか	野田市	解説板 標柱設置
	H. 12	有形	関宿城埋門	東高野 94	野田市	解説板
	H. 13	無形 民俗	船形香取神社御社檀御膳献上式	船形	(宗)香取神社 船形香取神社奉賛会	2月11日行事 解説板
	H. 22	有形 民俗	堤台子育延命地藏尊の間引き絵馬	堤台 261	個人	標柱設置 毎月24日公開
	H. 23	無形 民俗	関宿台町の天王祭礼	関宿台町ほか	関宿城下神輿保存会	7月行事 標柱設置

※ 区分は、現在の指定区分により記載しております。

(2) 登録文化財

	登録年	区 分	名 称	所在地	所有者	備 考
国登録	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 主屋	野田 370-8	野田市	見学・午前9:00～午後5:00 貸出・午前9:00～午後9:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 茶室	野田 370-8	野田市	見学・午前9:00～午後5:00 貸出・午前9:00～午後9:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 9	有形	興風会館	野田 250	(公財) 興風会	月・第2木曜日、祝日、年 末年始休館
	H. 19	有形	榊田家住宅 主屋	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 主屋	中野台 699-3	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 土蔵	中野台 702-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 倉庫	中野台 703-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 米蔵	中野台 702-1	個人	非公開
	H. 20	有形	懷石あたら店舗 (旧茂木房五郎家住宅居住棟)	野田 740-2	(有)小室	原則非公開
	H. 20	有形	懷石あたら土蔵 (旧茂木房五郎家住宅土蔵)	野田 740-2	(有)小室	原則非公開
	H. 20	記念物	野田市市民会館 (旧茂木佐平治氏) 庭園	野田 370-8	野田市	見学・午前9:00～午後5:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 22	有形	茂木本家住宅 主屋	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 北蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 南蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧仕込倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧漬物倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧米倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧門番棟	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 正門	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 板塀	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 庭門及び竹木賊張塀	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社	野田 242-10	個人	非公開

	登録年	区 分	名 称	所在地	所有者	備 考
国 登 録	H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社 水屋	野田 242-10	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 煉瓦塀	野田 242-10	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 不動尊祠	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 土蔵	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 脇門	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 煉瓦塀	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅主屋	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅書院	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅新座敷	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅本蔵	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅新蔵	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅向蔵	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅奥文庫蔵	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅穀物蔵	野田 339	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅正門	野田 337	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅内門	野田 337 他	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅煉瓦塀	野田 340-1 他	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅書院北・東側土塀	野田 339 他	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅書院南側板塀	野田 338-1 他	個人	非公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅琴平神社本殿	野田 339	(宗) 琴平神社	毎月 10 日の一般参拝日に公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅琴平神社神楽殿	野田 339	(宗) 琴平神社	毎月 10 日の一般参拝日に公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅琴平神社額殿（絵馬殿）	野田 339	(宗) 琴平神社	毎月 10 日の一般参拝日に公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅琴平神社手水舎	野田 339	(宗) 琴平神社	毎月 10 日の一般参拝日に公開
	H. 30	有形	茂木七郎右衛門家住宅琴平蔵	野田 339 他	個人	非公開

(3) 記録選択文化財

	登録年		名 称	所在地	所有者	備 考
国 選 択	H. 11	無形 民俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存会	野田三ヶ町の夏祭り中日に実施 解説板

VII 学校施設一覧

小 学 校	学校名	所在地	電 話	F A X	創立年月日	校 長	教 頭
	中央小学校	野田 611	7122-2116	7122-2117	明 6. 2. 15	小 松 崎 明	小 川 恵 美
	宮崎小学校	宮崎 55	7122-2362	7122-2273	昭 32. 1. 1	桑 原 辰 夫	松 藤 有 里
	東部小学校	鶴奉 220	7122-3004	7122-3397	明 6. 2. 11	新 井 嘉代子	綿 引 尚 人
	南部小学校	山崎 1503	7122-2509	7122-2539	明 6. 2. 20	中 山 武 志	平 野 寛
	北部小学校	谷津 25-1	7122-2748	7122-2679	明 6. 6. 28	木 村 ひろ子	初 見 憲 一
	川間小学校	中里 934	7129-4003	7129-4199	明 33. 9. 10	青 柳 康 幸	菅 谷 光 夫
	福田第一小学校	三ツ堀 1373	7138-2109	7138-2049	明 33. 12. 12	石 山 由美子	渡 部 英 治
	福田第二小学校	西三ヶ尾 988	7138-0355	7138-0281	明 33. 12. 12	縄 田 浩 子	中 嶋 勝 則
	清水台小学校	清水 773	7124-1191	7124-1159	昭 49. 4. 1	塩 入 千 裕	角 田 敏 雄
	柳沢小学校	柳沢 139	7124-6234	7124-6499	昭 52. 4. 1	水 沢 栄 光	高 橋 浩一郎
	山崎小学校	山崎 2733	7125-2938	7125-2758	昭 55. 4. 1	渡 邊 清 計	中 村 功
	岩木小学校	岩名 2-12-1	7129-5989	7129-7059	昭 55. 4. 7	加 藤 宏 明	石 井 徳 子
	尾崎小学校	尾崎 1415	7129-8166	7129-8198	昭 59. 4. 1	松 浦 正 典	張 替 智 子
	七光台小学校	七光台 20-1	7127-1712	7127-1706	昭 60. 4. 1	畑 谷 武 史	小 山 隆 央
	二ツ塚小学校	二ツ塚 485-2	7138-1677	7138-1699	昭 61. 4. 1	杉 崎 哲 実	小松崎 早 苗
	みずき小学校	みずき 3-2-3	7121-4311	7121-4312	平 15. 4. 1	梅 澤 一 久	中 村 悦 子
	木間ヶ瀬小学校	木間ヶ瀬 3640	7198-0204	7198-8561	明 6. 2.	芝 崎 好 伸	大 島 恵 子
	二川小学校	桐ヶ作 464	7196-0074	7196-4871	明 6. 1. 28	市 原 智	石 垣 幸 子
	関宿小学校	関宿台町 171	7196-0112	7196-4831	明 6. 10. 28	遠 藤 恵美子	梅 建
	関宿中央小学校	東宝珠花 234-1	7198-4321	7198-8571	昭 58. 11. 21	竹 澤 豊 則	中 澤 清 人

中 学 校	区分	学校名	所在地	電 話	F A X	創立年月日	校 長	教 頭
	公立	第一中学校	野田 829-1	7122-5524	7122-5525	昭 22. 5. 10	大 保 一 成	廣 瀬 純 也
		第二中学校	中根 139	7122-5534	7122-5535	昭 26. 4. 1	草 刈 俊 晴	石 垣 紀 雄
		東部中学校	目吹 1500	7122-3015	7122-3371	昭 22. 5. 10	桑 原 伸 幸	小曾根 正 典
		南部中学校	花井 67	7122-2508	7122-7698	昭 22. 5. 10	千 葉 均 一	井 田 裕 萩 原 義 則
		北部中学校	谷津 673	7122-2866	7122-2876	昭 22. 5. 10	関 志之武	森 功
		福田中学校	三ツ堀 782	7138-1452	7138-1217	昭 22. 5. 10	古 矢 浩 祥	高 橋 祐 史
		川間中学校	中里 136-1	7129-4025	7129-4154	昭 22. 5. 10	早 川 博	荒 井 明
		岩名中学校	岩名 1700	7122-5269	7122-5521	昭 62. 4. 1	岡 田 宏 之	佐 藤 裕 一
		木間ヶ瀬中学校	木間ヶ瀬 3393-1	7198-0218	7198-7705	昭 22. 5. 10	小 島 宏 之	町 田 常 雄
		二川中学校	桐ヶ作 418	7196-0004	7196-4665	昭 22. 10. 10	稲 橋 光 男	武 田 光 弘
		関宿中学校	関宿台町 2150	7196-0113	7196-1612	昭 22. 5. 10	飯 森 淳	八 代 美 穂
	私立	西武台千葉中学校	尾崎 2241-2	7127-1111	7127-1138	平 4. 4. 1	須 田 秀 伸	薄 井 充 宏

幼稚園	区分	園 名	所 在 地	電 話	園 長
	公立	野 田 幼 稚 園	野田 793-8	7122-2450	内 田 光 恵
		関宿南部幼稚園	木間ヶ瀬 3197	7198-2075	芝 崎 好 伸
		関宿中部幼稚園	桐ヶ作 453-1	7196-2324	市 原 智
	私立	月 影 幼 稚 園	中里 492-1	7129-4158	木 孝 之
		第二野田中央幼稚園	山崎 2553	7122-2517	茂 木 寿美子
		宮 崎 幼 稚 園	宮崎 97	7125-5743	新 井 恒 子
		野 田 中 央 幼 稚 園	花井 248	7123-3538	茂 木 泉
		野 田 北 部 幼 稚 園	蕃昌 336-7	7129-3920	加 藤 英 夫
		柳 沢 幼 稚 園	柳沢 83	7125-5630	渡 辺 浩 之
		岩 木 幼 稚 園	五木 341-5	7124-7020	小 島 宮 子
		関 宿 幼 稚 園	新田戸 522	7196-0167	海 宝 丈 生

高等学校	区分	学校名	所在地	電 話	創立年月日	校 長	副校長	教 頭
	公立	野 田中央高等学校	谷津 713	7125-4108	平 18. 4. 1	武 井 信 一	—	岩 田 智 光
		清 水 高 等 学 校	清水 482	7122-4581	大 8. 4. 2	土 屋 徳 郎	—	草 刈 廣 直
		関 宿 高 等 学 校	木間ヶ瀬 4376	7198-5006	昭 62. 4. 1	横 瀬 正 史	—	川 邊 浩 一
	私立	西武台千葉高等学校	尾崎 2241-2	7127-1111	昭 61. 4. 1	須 田 秀 伸	—	堀 江 誠
		あずさ第一高等学校	野田 405-1	7122-2400	平 17. 4. 1	白波瀬 正 人	尾 崎 圭 住 田 治 紀 新 留 光 一郎	鈴 木 進太郎

大学

区分	名 称	所在地	電 話
私立	東京理科大学野田キャンパス (理工学部・薬学部)	山崎 2641	7124-1501

特別支援学校

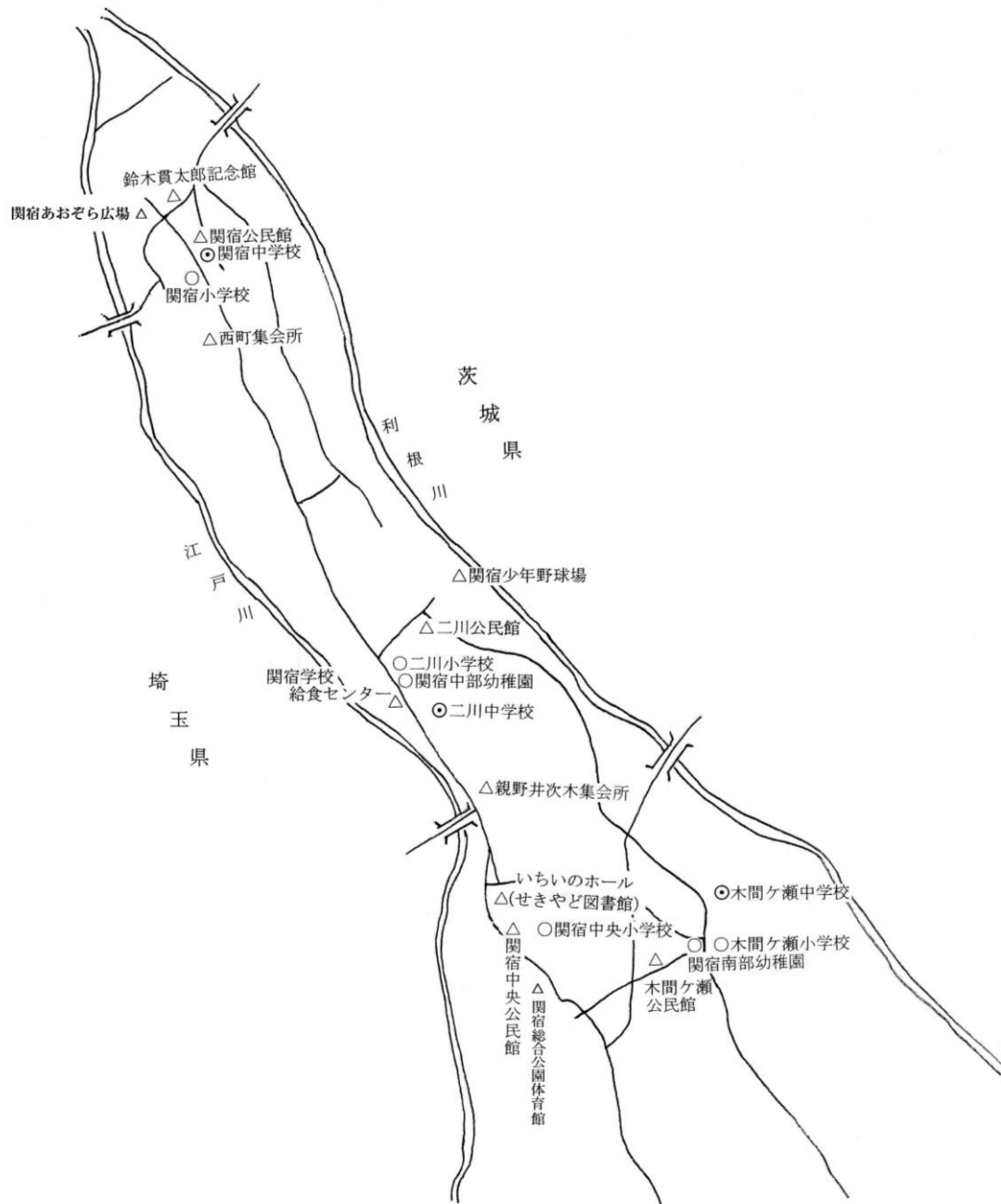
区分	学校名	所在地	電 話	創立年月日	校 長	教 頭	
公立	野 田特別支援学校	鶴奉 147-1	7122-7270	平元 4. 1	西 村 昭 男	廣 瀬 哲 也	松 浦 雅 子

VIII 生涯学習施設一覧

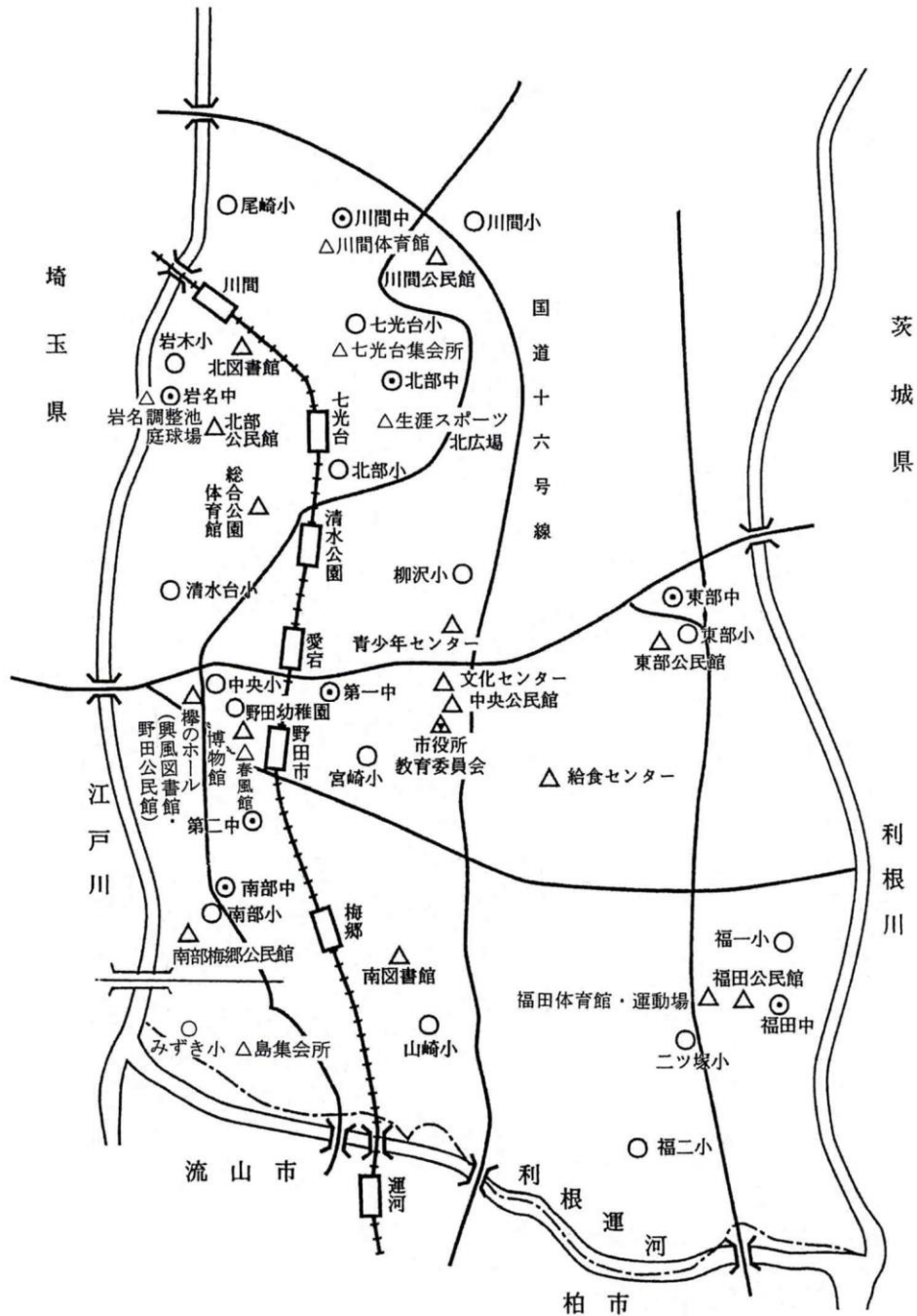
施設名	所在地	開館・開場 改築等年月	敷地面積㎡	電話番号	利用時間
			延床面積㎡	F A X	休館（休場）日
文 化 会 館	鶴奉 5-1	昭和 49. 8	24,664	7124-1555	午前 9:00～午後 10:00
			4,757	7124-1557	月曜日（祝日は開館）、年末年始
勤 労 青 少 年 ホ ー ム		昭和 47. 7	—	7122-4548	午前 8:30～午後 9:30
			1,357	7124-1557	月曜日、祝日（祝日が月曜日の場合は翌日も休館）、 年末年始
中 央 公 民 館		昭和 49. 8	—	7124-1558	午前 8:30～午後 9:30
			1,535	7124-1557	年末年始
野 田 公 民 館	中野台 168-1 （櫛のホール）	平成 10. 10	—	7123-7818	午前 9:00～午後 9:00
			777.02	7123-0029	年末年始
櫛 の ホ ー ル			—	7123-7818	午前 9:00～午後 10:00
小 ホ ー ル			1,330.05	7123-0029	月曜日（祝日は開館）、年末年始
東 部 公 民 館	鶴奉 174-4	昭和 37. 8	4,530	7122-4202	午前 8:30～午後 9:30
		平成 3. 3 改築	674	7122-2139	月曜日（祝日は開館）、年末年始
南 部 梅 郷 公 民 館	山崎 1154-1	昭和 39. 4	2,938	7122-5402	午前 9:00～午後 9:30
		平成 13. 3 改築	863	7122-2043	月曜日（祝日は開館）、年末年始
北 部 公 民 館	谷津 384	昭和 32. 5	1,470	7122-3429	午前 8:30～午後 9:30
		平成 2. 3 改築	669	7122-3529	月曜日（祝日は開館）、年末年始
川 間 公 民 館	中里 720	昭和 26. 12	3,756.01	7129-4002	午前 9:00～午後 9:30
		昭和 46. 3 改築 平成 29. 1 改築・移転	800	7129-0493	月曜日（祝日は開館）、年末年始
福 田 公 民 館	瀬戸 970-1	昭和 28. 6	2,230	7138-2407	午前 8:30～午後 9:30
		昭和 58. 3 改築	690	7138-2494	月曜日（祝日は開館）、年末年始
関 宿 中 央 公 民 館	東宝珠花 253-1	昭和 49. 5	4,089	7198-2166	午前 8:30～午後 9:30
			1,125	7198-2167	月曜日（祝日は開館）、年末年始
関 宿 公 民 館	関宿台町 2558-1	昭和 58. 4	2,782	7196-1100	午前 8:30～午後 9:30
			527		月曜日（祝日は開館）、年末年始
二 川 公 民 館	桐ヶ作 51-1	昭和 62. 5	4,294	7196-2020	午前 8:30～午後 9:30
			801		月曜日（祝日は開館）、年末年始
木 間 ケ 瀬 公 民 館	木間ヶ瀬 2935	平成 2. 5	3,300	7198-3171	午前 8:30～午後 9:30
			964		月曜日（祝日は開館）、年末年始
青 少 年 セ ン タ ー	柳沢 53	昭和 58. 4	1,648	7125-2639	午前 9:00～午後 10:00
			551	7125-2677	月曜日、祝日、年末年始
関宿あおぞら広場	関宿町 1396	平成 19. 4	9,971	申込は 鈴木 貴太郎記念館 （7196-0102） 又は青少年課 （7125-2639）	終日の利用
			405		多目的広場、体験広場は無休 体験棟は月曜日（祝日を除く）、年末年始
郷 土 博 物 館	野田 370-8	昭和 34. 4	—	7124-6851	午前 9:00～午後 5:00
			598	7124-6866	火曜日（祝日は開館）、年末年始
市 民 会 館		昭和 32. 1	5,057.21	7124-6851	午前 9:00～午後 9:00
			618	7124-6866	火曜日（祝日は開館）、年末年始
鈴木貴太郎記念館	関宿町 1273	昭和 38	3,084	7196-0102	午前 9:00～午後 5:00
			209		月曜日（祝日は開館）、年末年始
旧 花 野 井 家 住 宅	清水 902	昭和 46. 12 移築	1,545	7124-4663	午前 9:00～午後 4:00
			142		月・火・水曜日（祝日は開館）、年末年始
興 風 図 書 館	中野台 168-1 （櫛のホール）	昭和 54. 4 移管 平成 10. 10 移転	—	7123-7611	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			3,003.21	7123-0844	月曜日（祝日は開館）、年末年始、システム入替期間
南 図 書 館	山崎 2008 （南コミュニティセ ンター）	平成元. 5	—	7125-7981	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			743.99	7125-7983	火曜日（祝日は開館）、年末年始、システム入替期間
北 図 書 館	春日町 16-1 （北コミュニティセ ンター）	平成 2. 4	—	7129-8811	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			748.01	7129-8812	火曜日（祝日は開館）、年末年始、システム入替期間
せきやど図書館	東宝珠花 237-1 （いっいのホール）	平成 16. 4	—	7198-4946	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			1,664.49	7198-5002	火曜日（祝日は開館）、年末年始、システム入替期間
中央コミュニティ会館	中野台 168-1 （櫛のホール）	平成 10. 10	—	7123-7818	午前 9:00～午後 9:00
			357.35	7123-0029	年末年始
南コミュニティ会館	山崎 2008 （南コミュニティセ ンター）	平成元. 5	—	7125-7991	午前 9:00～午後 9:00
			1,412.36		年末年始

施設名	所在地	開館・開場 改築等年月	敷地面積㎡	電話番号 F A X	利用時間	
			延床面積㎡		休館（休場）日	
北コミュニティ会館	春日町 16-1 （北コミュニティセ ンター）	平成 2.4	—	7129-8822	午前 9：00～午後 9：00	
			1,375.57		年末年始	
関宿コミュニティ会館	東宝珠花 237-1 （いっしんのホール）	平成 16.4	—	7198-1941	午前 9：00～午後 9：00	
			567.42		年末年始	
総 合 公 園 体 育 館	清水 968	昭和 62.6	187,000	7125-1155	午前 9:00～午後 9:00	
5,406			火曜日（祝日の場合開館し、翌日が休館）年末年始			
総 合 公 園 野 球 場		昭和 30.6	18,600		午前 9:00～午後 9:00	
			—		火曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場） 12 月 1 日～翌年 2 月末日	
総合公園陸上競技場		昭和 37.5 平成 17.3 改築	25,646	7124-7930	午前 9:00～午後 6:00	
			—		4 月 1 日～8 月 31 日は午後 7：00 まで	
総 合 公 園 水 泳 場		昭和 55.8	18,000		火曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場）年末年始	
			—		午前 9:00～午後 6:00	
総 合 公 園 庭 球 場		昭和 56.5	5,783		7 月第 1 土曜日～9 月第 1 日曜日開設	
			—		午前 9:00～午後 6:00	
関宿総合公園体育館		平井 401	平成 17.4	52,663	7198-8500	4 月 1 日～8 月 31 日は午後 7：00 まで
				5,555	7198-6789	火曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場）年末年始
江戸川河川敷運動場	岩名地先 江戸川河川敷	昭和 62.8	91,245	申込は 総合公園体育館 (7125-1155)	午前 9:00～午後 6:00	
			—	火曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場）年末年始		
福 田 体 育 館	瀬戸 970-4	昭和 55.8	1,639	7138-4779	午前 9:00～午後 9:30	
			1,166	申込は 福田公民館 (7138-2407)	月曜日（祝日の場合開館）年末年始	
福田運動場野球場	瀬戸 970-1	昭和 47.11	11,000	申込は 福田公民館 (7138-2407)	午前 8:30～午後 6:00	
—			月曜日（祝日の場合開場）年末年始			
福田運動場庭球場	昭和 56.5	1,296	午前 8:30～午後 6:00			
		—	月曜日（祝日の場合開場）年末年始			
川 間 体 育 館	中里 135	昭和 60.4 移管 昭和 37.7 建築	1,294	申込は 川間公民館 (7129-4002)	午前 9:00～午後 9:30	
			478		月曜日（祝日の場合開館）年末年始	
生涯スポーツ北広場	谷津 788-1	平成 4.4	5,842	申込は 北部公民館 (7122-3429)	午前 8:30～午後 6:00	
			—		月曜日（祝日の場合開場）年末年始	
岩名調整池庭球場	岩名 1622-1	平成 9.4	1,295	申込は 岩名中学校 (7122-5269)	午前 8:30～午後 6:00	
			—		年末年始	
座生川 1 号調節池 ス ポ ー ツ 広 場	清水字貝塚尻地先	平成 15.10	17,824	申込は 総合公園体育館 (7125-1155)	午前 9:00～午後 6:00	
			—		火曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場）年末年始	
関 宿 み ん な の ス ポ ー ツ の 広 場	柏寺地先 江戸川河川敷	昭和 54.4	25,259	申込は 関宿総合公園 体育館 (7198-8500)	午前 8:30～午後 6:00	
			—		年末年始	
関宿ふれあい広場	東宝珠花地先 江戸川河川敷	平成 8.4	39,474		午前 8:30～午後 6:00	
			—		年末年始	
関 宿 少 年 野 球 場	古布内 1943-2	平成 5.5	8,736		午前 8:30～午後 6:00	
			—		月曜日（祝日の場合開場し、翌日が休場）年末年始	
春 風 館 道 場	野田 376-1	平成 22.6.1 平成 22.3 改修	1,369	7125-1212	午前 9:00～午後 9:00	
			297		年末年始	
春風館道場弓道場	野田 376-1	平成 23.4.1	1,369		午前 9:00～午後 9:00	
			射場 50.1		年末年始	

Ⅸ 市立教育施設位置図（１）



市立教育施設位置図(2)



令和元年度 野田市教育要覧

発行日：令和元年8月

発 行：野田市教育委員会

〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1